

**販売店・工事店様用
(北海道電力管轄地域向け)**

**EV 用パワーコンディショナ補足説明書
EVP-SS60A シリーズ車両認証方式**

**～自動車を買換えるとき・
スマートフォンを買換えるときについて～**

目次

	ページ
1. 対象となるお客様.....	2
2. ご対応いただきたいこと.....	2
2-1. 自動車を買換えるとき.....	2
2-2. スマートフォンを買換えるとき.....	2
3. 新しい車両認証方式に関するお知らせ.....	3
4. 車両認証方式の変更作業.....	4
5. お客様向け取扱説明書について.....	5

1. 対象となるお客様

北海道電力管轄の地域にお住まいの方で、当社 EV 用パワーコンディショナ（以下、SMART V2H）の下記機種をご使用中のお客様が対象となります。

適用機種： EVP-SS60A-M5 EVP-SS60A-M7 EVP-SS60A-Y5 EVP-SS60A-Y7

2. ご対応いただきたいこと

2-1. 自動車を買換えるとき

(1) 車両認証方式の再検討のアドバイス

NFC タグ認証方式に加えて、スマートフォンを利用しない認証方式も用意しています。

なお、NFC タグ認証方式は制約が多いので、他の方式をおすすめしますが、お客様にとって最適となる方式をアドバイス願います。

詳細につきましては、次ページの「新しい車両認証方式に関するお知らせ」を参照ください。

(2) 車両認証方式の変更

4 項「車両認証方式の変更作業」にしたがって作業してください。

(3) 車両選択の再設定

SMART V2H が識別する自動車のタイプは 2 種類（タイプ A、タイプ B）あり、自動車のタイプに合わせて再設定する必要があります。自動車のタイプの確認方法と再設定の方法は、**資料 6：自動車のタイプの見分け方と車両選択設定の再設定方法説明書**を参照ください。

なお、自動車のタイプを確認するときには対象となる自動車が必要です。

2-2. スマートフォンを買換えるとき

(1) 車両認証方式の再検討のアドバイス

上記 2-1.(1)と同様にアドバイスをお願いします。

(2)スマートフォンの設定

車両認証アプリのインストール、NFC の設定、NFC タグの登録が必要です。

4 項「車両認証方式の変更作業」にしたがって作業してください。

3. 新しい車両認証方式に関するお知らせ

NFC タグ認証方式以外のスマートフォンを利用しない認証方式も選択できるようになりました。

選択できる車両認証方式は、次の通りです。詳しくは、以下を参照ください。

なお、NFC タグ認証方式は制約が多いので、「パスワード認証方式」、「車両認証なし」に変更されることをおすすめします。

- (1)NFC タグ認証方式
- (2)パスワード認証方式
- (3)車両認証なし

(1)NFC タグ認証方式

スマートフォンで自動車と充電ケーブルのコネクタに貼りつけてある NFC タグを読み取ることで自動車を認証します。

- ・スマートフォンに車両認証アプリをインストールしておく必要があります。
- ・スマートフォンが無線 LAN に接続されている必要があります。
- ・無線 LAN ルータの準備が必要です。
- ・使用できる機種は当社ホームページの動作確認済スマートフォンリストに記載しています。

【ご注意いただきたい制約事項】

- ・車両認証用のスマートフォンを買換えた場合、車両認証アプリが正常に動作しない場合があります。
- ・携帯電話会社との契約を終了した場合、無線 LAN 接続ができなくなるスマートフォンもあります。
- ・iPhone はご使用いただけません。

(2)パスワード認証方式

充電ケーブルを自動車に接続した後、SMART V2H リモコン画面で 4 桁のパスワードを入力することで自動車を認証します。

- ・パスワードはお客様自身での管理となります。また、パスワードは工事店様にて登録いただく必要があります。

【ご注意いただきたい制約事項】

- ・パスワード入力できる端末はリモコンのみです。(スマートフォンでの入力はありません)
- ・リモコンが製品本体から離れた場所にあってもリモコンでの操作が必要です。

(3)車両認証なし

車両認証の操作は不要です。

【ご注意いただきたい制約事項】

- ・FCV など発電しながら給電できる自動車を接続しないように、お客様自身で管理していただく必要があります。

4. 車両認証方式の変更作業

車両認証方式の変更作業は、必ず販売店・工事店様が実施してください。
なお、安全上お客様ご自身では、実施できません。

(1) NFC タグ認証方式の場合

① 自動車を買換えたとき

a) NFC タグの貼り付け

- ・ **資料 4：EV 用パワーコンディショナ NFC タグ貼り付け手順書**を参照して貼り付けてください。
- ・ NFC タグの入手については、商流を通じてお問い合わせください。

b) NFC タグの登録

- ・ **資料 1：NFC タグ認証方式据付工事説明書**を参照して登録ください。

② スマートフォンを買換えたとき

a) 車両認証アプリのインストール

b) NFC の設定

c) NFC タグの登録

- ・ 上記 a、b、c は、**資料 1：NFC タグ認証方式据付工事説明書**を参照して作業ください。

(2) パスワード認証方式の場合

資料 2：EV 用パワーコンディショナ車両認証方式設定変更手順書 パスワード認証方式に変更する場合を参照して設定ください。

(3) 車両認証なしの場合

資料 3：EV 用パワーコンディショナ車両認証方式設定変更手順書 車両認証なしに変更する場合を参照して設定ください。

また、「パスワード認証方式」、「車両認証なし」への変更作業は、有償で三菱電機修理受付センターに依頼できます。(車両選択設定もあわせて行います)

依頼する場合は、**資料 8**の様式を使って、販売店・工事店様より FAX で申し込みください。

なお、「NFC タグ認証方式」への変更作業は三菱電機修理受付センターでは対応していません。

5. お客様向け取扱説明書等について

選択した車両認証方式に応じて、以下の取扱説明書をお客様へご紹介ください。
取扱説明書等は、当社ホームページに掲載しています。

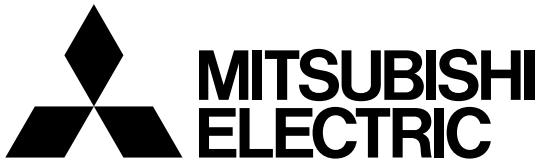
(1)NFC タグ認証方式の場合

- ・EV 用パワーコンディショナ補足説明書 車両認証方法(NFC タグ認証方式)
- ・動作確認済スマートフォンリスト

(2)パスワード認証方式の場合

- ・EV 用パワーコンディショナ補足説明書 車両認証方法(パスワード認証方式)

以上



EV 用パワーコンディショナ「SMART V2H※」
形名

※電気自動車（EV：Electric Vehicle）の
蓄電池に蓄えた電気を家庭に供給すること
（Vehicle to Home）

EVP-SS60A-M5（充電ケーブル 5.5m ダブル発電適用）

EVP-SS60A-M7（充電ケーブル 7.5m ダブル発電適用）

EVP-SS60A-Y5（充電ケーブル 5.5m）

EVP-SS60A-Y7（充電ケーブル 7.5m）

NFC タグ認証方式 据付工事説明書

販売店・工事店様用

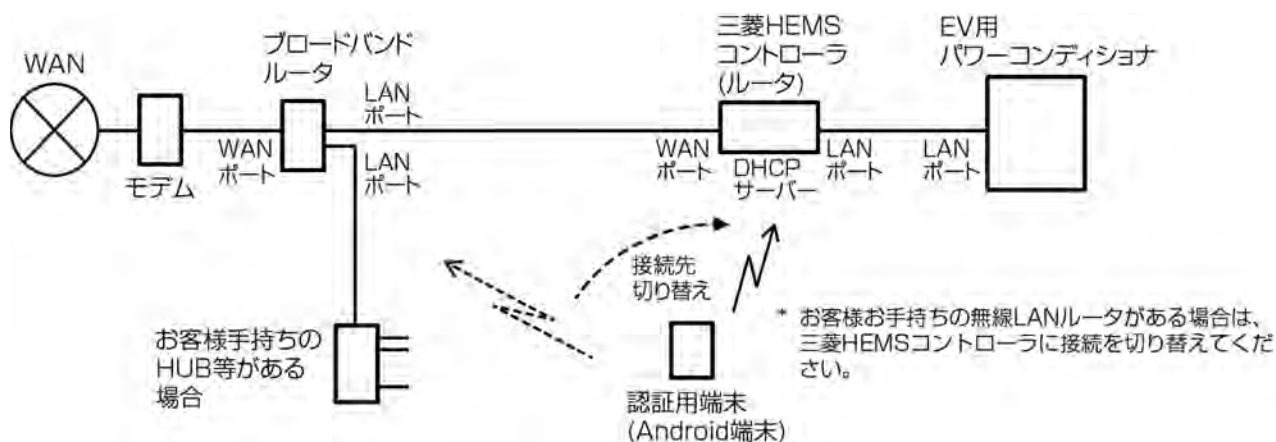
本手順書の設定は必ず販売店・工事店様が実施してください。
お客様ご自身では据付けないでください。（安全や機能の確保ができません）

もくじ	ページ
1. 通信機器の設定	2-7
2. NFC タグの貼り付け	8-10
3. 認証用端末（Android 端末）の設定	11-31
4. EV 用パワーコンディショナの設定	32-38
5. 動作確認リスト	39

(2) ケース2 (三菱 HEMS を接続する場合)

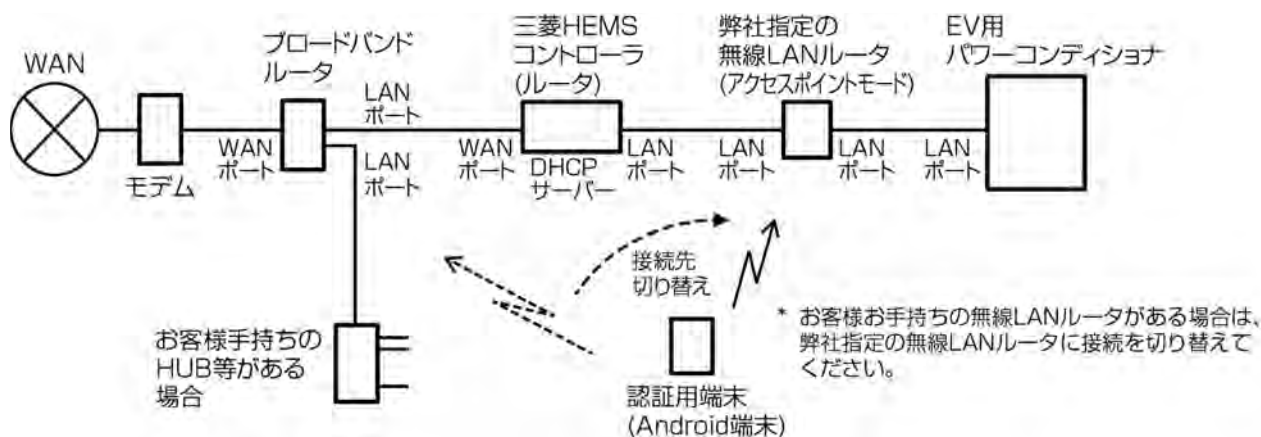
標準接続

弊社指定の無線 LAN ルータは不要です。(三菱 HEMS コントローラの無線 LAN 機能を利用します。)

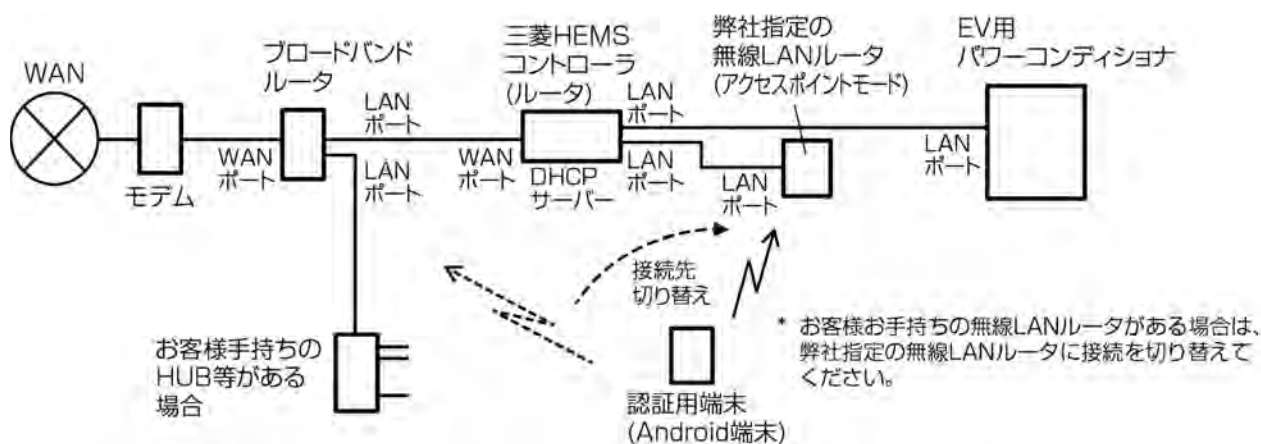


標準接続で、三菱 HEMS コントローラとの Wi-Fi 電波接続状況が悪い場合は、下記の接続で弊社指定の無線 LAN ルータを EV 用パワーコンディショナの近くに設置することをお試しください。

Wi-Fi 電波接続状況に応じた接続 1



Wi-Fi 電波接続状況に応じた接続 2



1.2 弊社指定の無線 LAN ルータの接続方法

「1.1 NFC タグ認証方式のシステム構成」の構成図から選択されたシステム構成に合わせて、弊社指定の無線 LAN ルータ本体の設定および LAN 接続を行います。

1.2.1 無線 LAN ルータ本体の設定

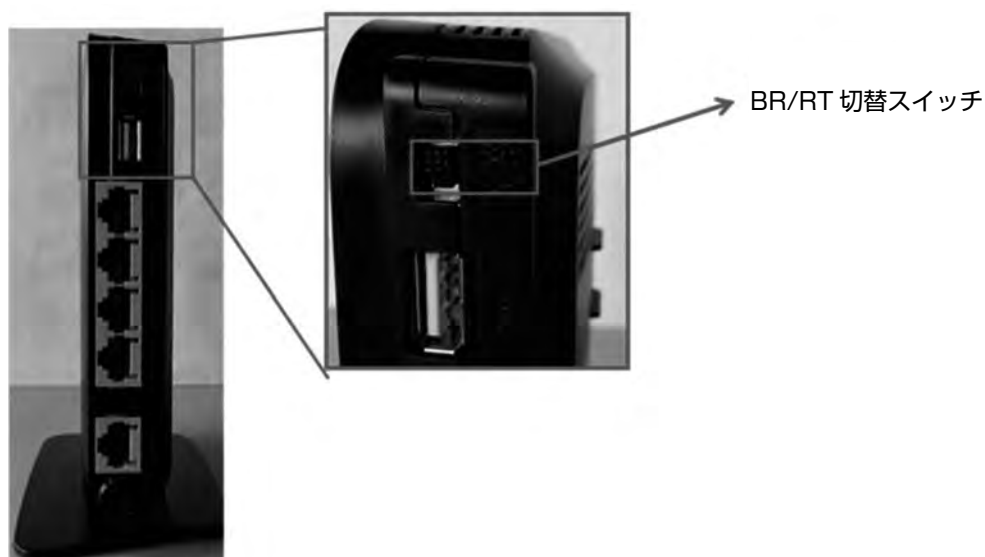
弊社指定の無線 LAN ルータ（NEC 製 PA-WG300HP の場合）について設定方法を示します。

(1) ケース 1 の（標準接続）の場合など、他にルーター（DHCP サーバー）がない場合

BR/RT 切替スイッチを「RT」側（ルーターモード）に設定します。

(2) ケース 1 の（インターネットと接続）、またはケース 2 の場合など、他にルーター（DHCP サーバー）がある場合

BR/RT 切替スイッチを「BR」側（アクセスポイント）に設定します。



1.2.2 LANケーブル接続

無線 LAN ルータの LAN (LAN1~LAN4) のいずれかのコネクタに LAN ケーブルを接続します。

お願い

WAN コネクタには接続しないでください。

LAN ケーブルを接続する際は、「カチッ」と音がするまでしっかりコネクタケーブルを差し込んでください。

(1) ケース 1

標準接続

EV 用パワーコンディショナからの
LAN ケーブルを接続



インターネットと接続

EV 用パワーコンディショナからの
LAN ケーブルを接続

ブロードバンドルータからの
LAN ケーブルを接続



(2) ケース 2

Wi-Fi 電波接続状況に応じた接続 1

EV 用パワーコンディショナからの
LAN ケーブルを接続

三菱 HEMS からの
LAN ケーブルを接続



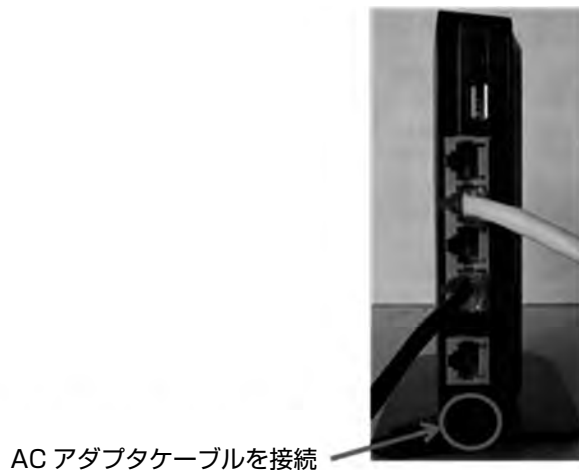
Wi-Fi 電波接続状況に応じた接続 2

三菱 HEMS からの
LAN ケーブルを接続

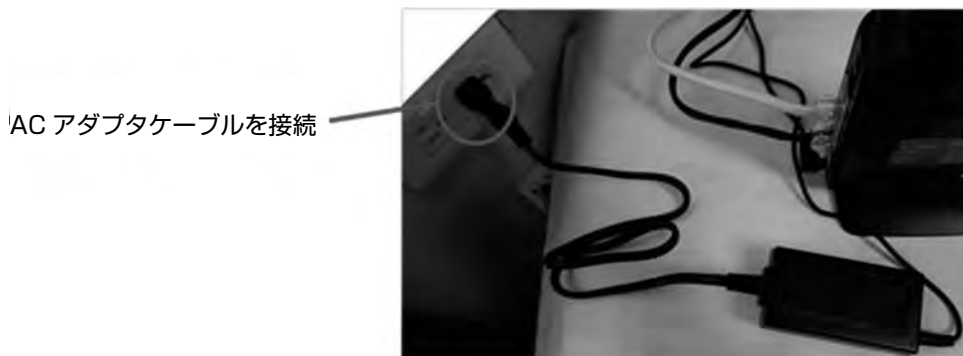


1.2.3 電源投入

- ① 無線 LAN ルータの電源コネクタに、付属の AC アダプタケーブルを接続する。



- ② AC アダプタの AC コネクタ接続ケーブルを AC100V コンセントへ差し込む。



1.2.4 無線 LAN ルータの状態確認

電源投入後、無線 LAN ルータが起動完了するまで 1 分程度かかります。

無線 LAN ルータ本体側面の「POWER」（緑）、「ACTIVE」（消灯）、「AIR」（緑）の 2 つの LED ランプが点灯すると起動完了です。



これで無線 LAN ルータの接続作業は完了です。

2. NFC タグの貼り付け

2.1 コネクタへの貼り付け位置

コネクタ側への NFC タグの貼り付け位置は、できるだけ手元側に貼り付けてください。認証用端末の NFC リーダ内蔵位置と NFC タグの位置とが合わないトラブルを防ぐことができます。実際に使用する認証用端末の NFC リーダ内蔵位置を確認してから貼り付けをお願いします。



2.2 車両への貼り付け

NFC タグは樹脂または窓ガラスに貼り付け、ボンネットなど車体の金属部分には貼り付けないでください。NFC タグを金属に貼り付けますと認証ができなくなります。

お願い

NFC タグを金属部に貼り付けないでください。
車両認証ができなくなります。

NFC タグのテープは非常に強力であります。一旦貼り付けると剥がせない可能性がありますので、まず、NFC タグのテープ用保護シートを剥がさずに、NFC タグの上から市販のセロハンテープ（ニチバン製：CT-12 など）で車両に仮固定して動作を確認してください。動作が確認できましたら NFC タグのテープ用保護シートを剥がして車両に固定してください。

レンタカーに貼り付ける場合は、NFC タグのテープ用保護シートを剥がさず、NFC タグの上から市販のセロハンテープ（ニチバン製：CT-12 など）で車両にしっかりと固定してください。NFC タグのテープで直接貼り付けるとレンタカーの返却時に NFC タグを剥がせなくなるおそれがあります。

お願い

NFC タグのテープは強力のため注意してください。
レンタカーに直接貼り付けると剥がせなくなります。

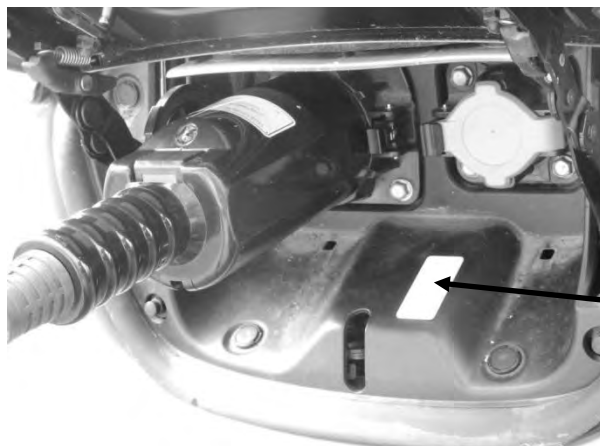
2.3 車種別貼り付け位置

2.3.1 日産自動車製リーフ

(1) 標準貼り付け位置

リーフ充電口の下部に貼り付けてください。

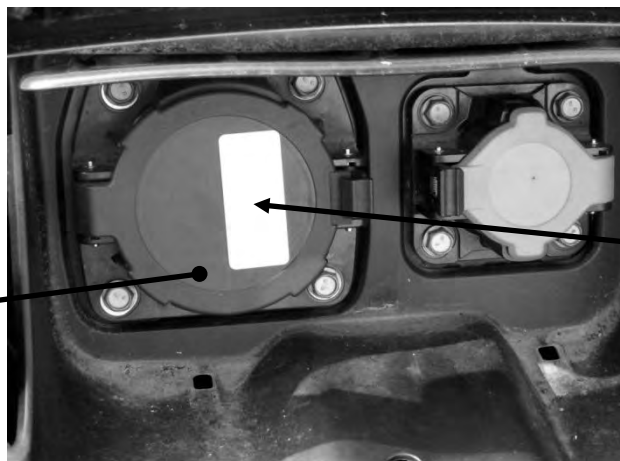
貼り付けた後は、ニチバン製のカーボンテープ (NO. 630-PF 50mm) でオーバーコートをしてください。



標準貼り付け位置

(2) 標準貼り付け位置が困難な場合

標準貼り付け位置にオプションの LED ランプが設置される場合は、インレットの蓋部分に NFC タグを貼り付けてください。

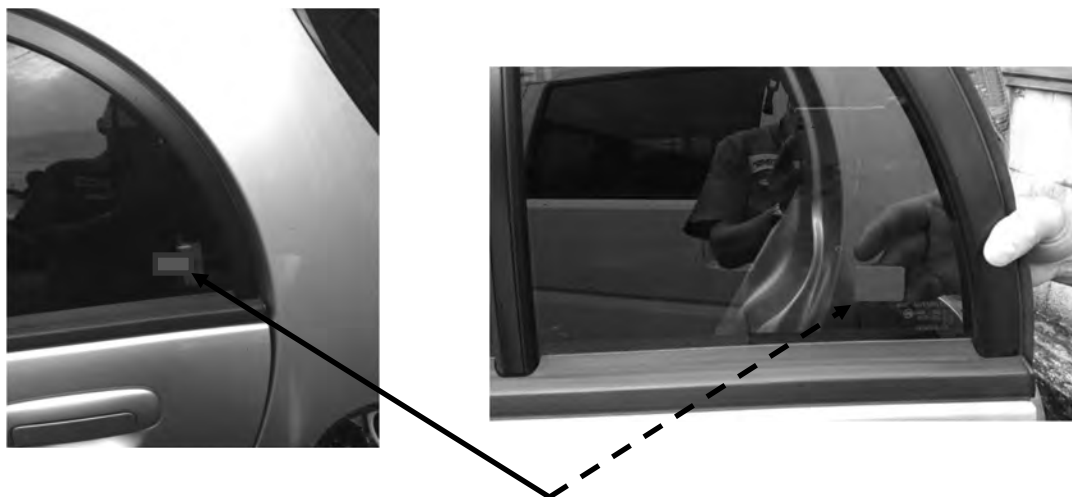


NFC タグ貼り付け位置

インレットの蓋

2.3.2 三菱自動車工業製 i-MiEV

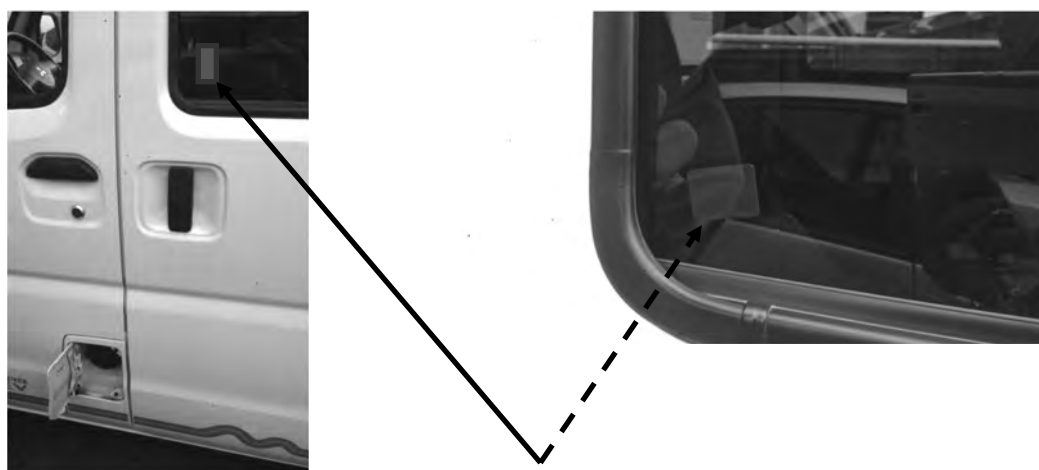
i-MiEV の給電口には NFC タグを貼り付けるスペースがないため、後部席ドア（左）のはめ込み三角窓の内側に NFC タグを貼ってください。貼り付け位置は認証用端末を外側から窓に密着させて認証用端末の NFC リーダ内蔵位置が NFC タグの中心と一致する位置としてください。タグの貼り付け方向は縦横どちらでも問題ありません。



NFC タグ貼り付け位置

2.3.3 三菱自動車工業製 MINICAB-MiEV

MINICAB-MiEV の給電口にはスペースがないため後部ドア（左）のはめ込み窓の内側に NFC タグを貼ってください。貼り付け位置は認証用端末を外側から窓に密着させて認証用端末の NFC リーダ内蔵位置が NFC タグの中心と一致する位置としてください。タグの貼り付け方向は縦横どちらでも問題ありません。



NFC タグ貼り付け位置

3. 認証用端末（Android 端末）の設定

本認証用端末の設定は Google Nexu5 で使用時の説明です。他の認証用端末をご使用の場合は、操作が異なる場合がありますので、各認証用端末の取扱説明書をご覧ください。なお、動作確認済みの認証用端末は「5. 動作確認リスト」をご覧ください。

3.1 事前準備

3.1.1 車両認証アプリのインストール

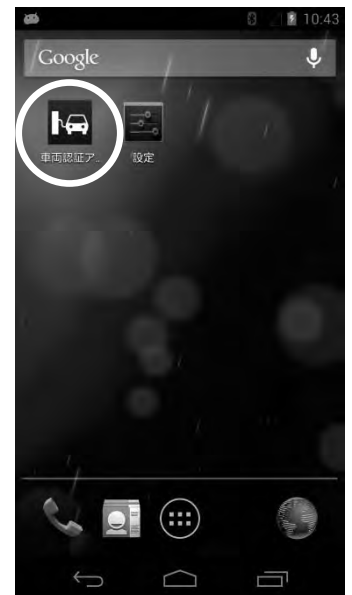
- ① 車両認証アプリをダウンロードする。

NFC 対応端末（Android 端末）の Google play の「Play ストア」アイコンをダブルクリックして、下記アプリケーション名を検索し、ダウンロードします。

アプリ名： 車両認証アプリ

開発会社： 三菱電機株式会社

- ② インストール完了後、車両認証アプリのアイコンが表示されるのを確認する。

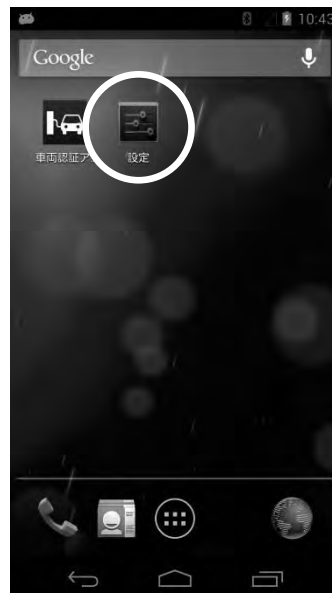


3.1.2 NFC の設定

車両認証アプリは、NFC の機能を利用しますので、NFC 対応端末でないとご使用いただけません。お客様がお持ちの認証用端末が NFC 対応端末か確認してください。

NFC 対応端末の場合、NFC の機能が有効になっているか確認し、有効になっていなければ有効にしてください。

① ホーム画面から[設定]アイコンをタップする。



② [その他...]から[NFC]を確認し、チェックが入っていない場合はタップする。

※ 認証用端末によって、操作が異なる場合があります。



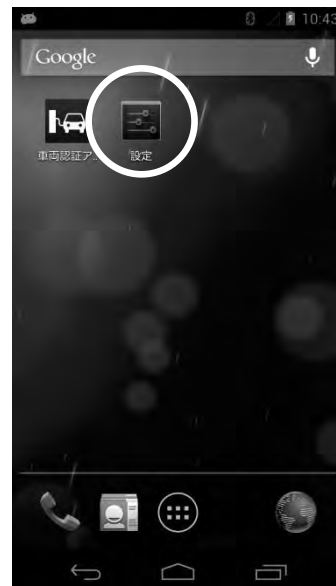
3.1.3 Wi-Fi 設定

車両認証アプリによる認証では、Wi-Fi による通信が必要になります。

認証を行う前に Wi-Fi の設定および Wi-Fi の接続を行ってください。

また、お客様が認証用端末をすでに別の Wi-Fi に接続している場合は、接続先をメモして頂き、認証用端末設定完了後、元の Wi-Fi 接続先へ戻してください。

- ① ホーム画面から[設定]アイコンをタップする。



- ② [無線とネットワーク]から[Wi-Fi]を ON にし、さらに Wi-Fi をタップする。



- ③ 接続先となる xGW もしくは無線ルータ本体に記載されている SSID (Wi-Fi 接続名) と暗号化キー (パスワード) を記録する。
必要に応じて、お客様にお渡しする用のメモにも記録をする。

- ④ 表示されている一覧の中から、手順③で記録した SSID を選択する。
※ このとき記録した SSID は確実にお客様に伝え、選択する SSID を画面上でも明示するようにしてください。
- ⑤ 手順③で記録したパスワードを入力し、[接続] ボタンをタップする。
Wi-Fi の接続が完了します。



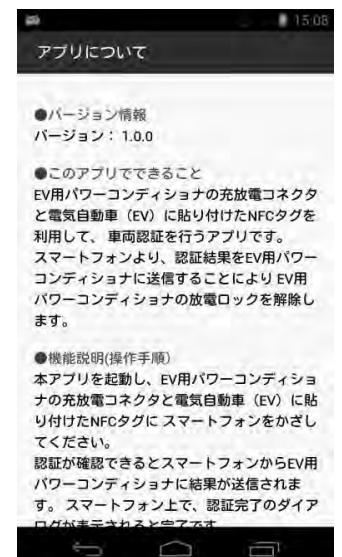
3.2 初回起動時

車両認証アプリを始めて起動する際のアプリの挙動及び操作について説明します。

- ① 本ホーム画面から車両認証アプリアイコンをタップする。



車両認証アプリが起動し、規約が表示されます。



② お客様に内容をご確認していただき、規約の最下部にある[同意する]ボタンをタップしていただく。

※ 規約に同意していただけないと車両認証アプリはご利用になれません。



③ 規約に同意していただくと、認証画面に移ります。

その際、以下の条件化において「Wi-Fiの確認」ダイアログが表示されます。

- 初回起動時
- 2回目以降の起動で、「Wi-Fiの確認」ダイアログにて、「次からダイアログを表示しない」のチェックボックスにチェックを入れていないとき

ダイアログが表示された場合は、[OK]ボタンを押してダイアログを閉じる。



3.3 NFC タグの登録・削除

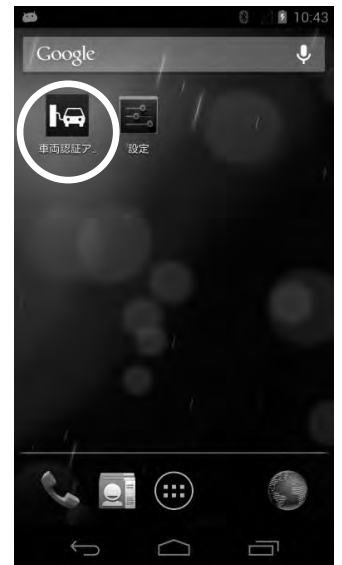
車両認証アプリの登録及び削除方法について説明します。

サービスマンはアプリ内の登録画面に移動後、「EV-PCS（EV 用パワーコンディショナ）パスワードの登録」と「EV とコネクタ（充放電コネクタ）の NFC タグの登録」の2つの登録を行います。ここで、EV-PCS パスワードを登録せずに NFC タグの登録をするとエラーダイアログが表示されますので、必ず先に EV-PCS パスワードを登録してください。

また、NFC タグの登録情報の削除も、登録画面への移動後に行えます。なお、NFC タグを削除すると登録済みの NFC タグのデータは全て削除されますので、ご注意ください。

3.3.1 登録画面への移動

- ① 本ホーム画面から車両認証アプリアイコンをタップする。
すでにアプリを起動している場合は、この操作は必要ありません。

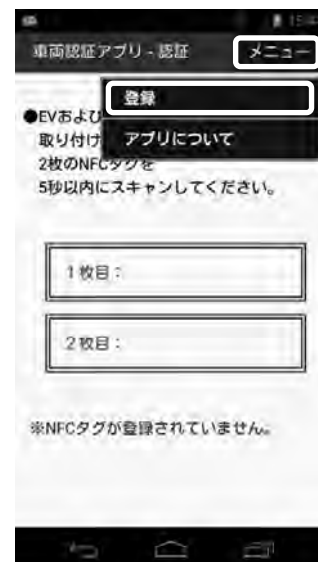


車両認証アプリが起動し、認証画面が表示されます。

- ※ 「Wi-Fi 確認のダイアログ」が表示された場合は、[OK]ボタンを押して、ダイアログを閉じてください。

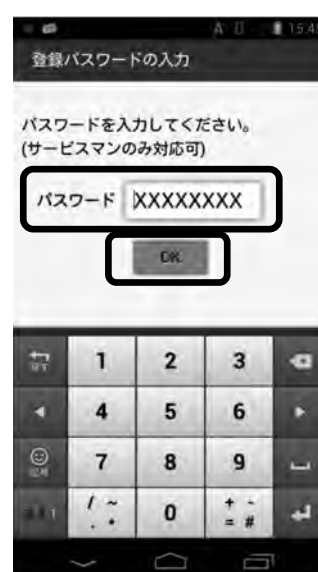


② 認証画面の上部にある[メニュー]をタップし、[登録]を選択する。

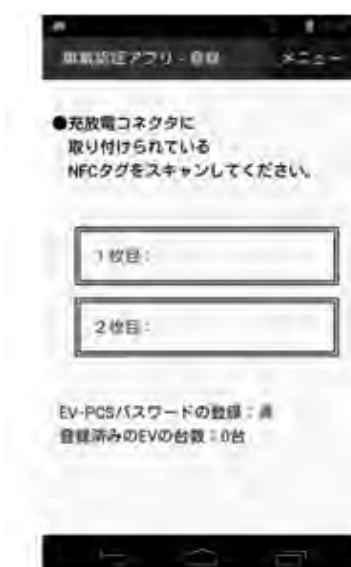


③ 「登録パスワードの入力」画面でパスワードを入力し、[OK]ボタンをタップする。

パスワードは「EV-PCS03」です。

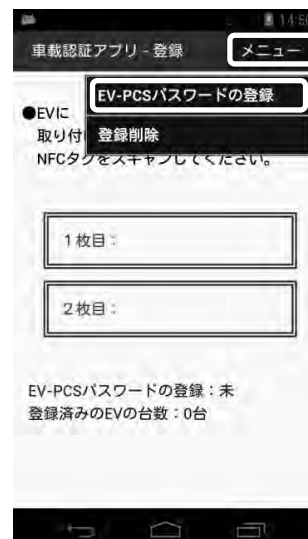


パスワードの入力が正しければ、登録ページが表示されます。



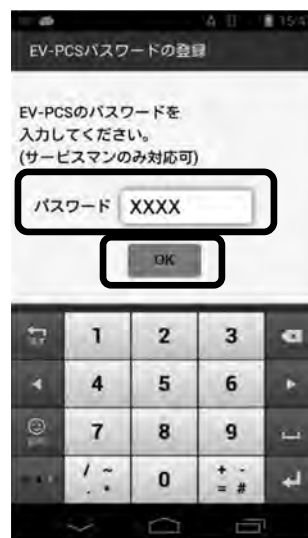
3.3.2 EV-PCS パスワードの登録

- ① 登録画面が表示されるので、画面上部の[メニュー]をタップし、
[EV-PCS パスワードの登録]を選択する。



- ② 「EV-PCS パスワードの登録」画面が表示されるので、パスワードを入力し、[OK]ボタンをタップする。

※EV 用パワーコンディショナ本体にも同じパスワードを設定します。
(P37 参照)



- ③ 「パスワード登録完了」ダイアログが表示されるので、[OK]ボタンをタップする。

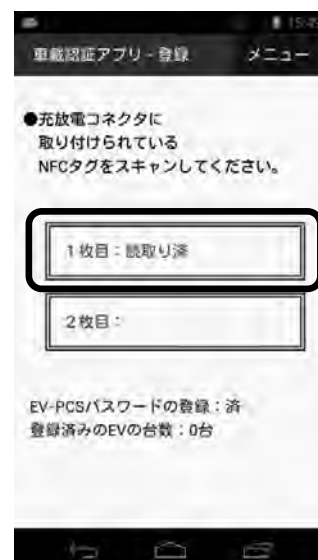
(パスワードが登録されると、画面下部の[EV-PCS パスワードの登録: 未]が[EV-PCS パスワードの登録: 済]になります。)



3.3.3 NFC タグの登録

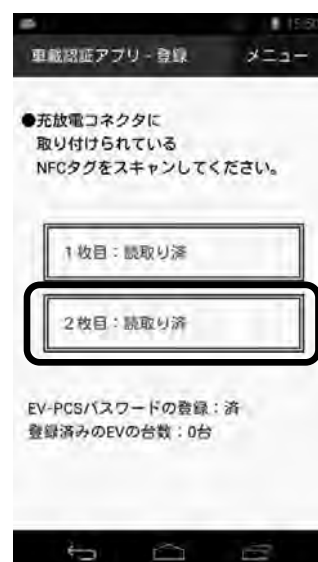
- ① EV またはコネクタに取り付けられている NFC タグに端末を近づけて読み取る。

（読み取りに成功すると画面上にある[1 枚目：]のあとに[読取り済]と表示されます。）



- ② 続けて、ペアとなる NFC タグに端末を近づけて読み取る。
この読み取りは、1 枚目の NFC タグの読み取り後 10 分以内に行ってください。

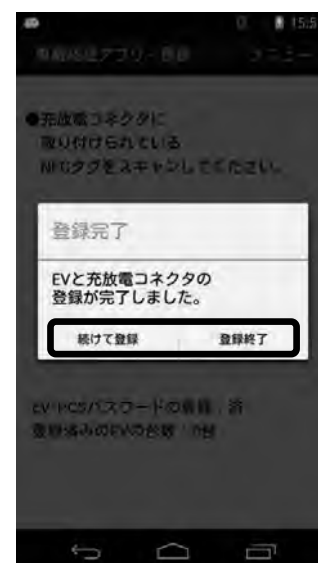
（読み取りに成功すると画面上にある[2 枚目：]のあとに[読取り済]と表示されます。）



- ③ 読み込んだタグに問題がなければ、すぐに「登録完了」ダイアログが表示されます。

続けて登録する場合は[続けて登録]を選択し、NFC タグの登録を終了する場合は、[登録終了]を選択する。

[続けて登録]を選択した場合は、登録画面に戻りますので、手順①～②を実施して、次の NFC タグを登録してください。



※ 登録画面の下部の[登録済みの EV の台数：]のあとに登録済みの台数が表示されます。

また、登録できる EV の台数は 4 台までとなります。

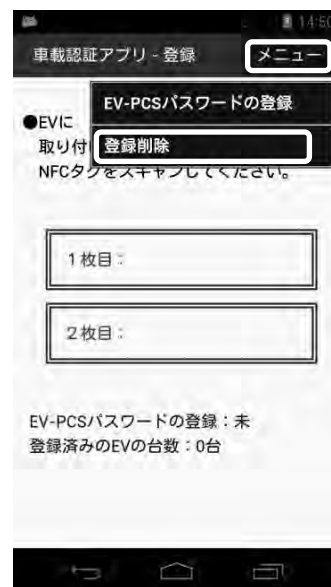
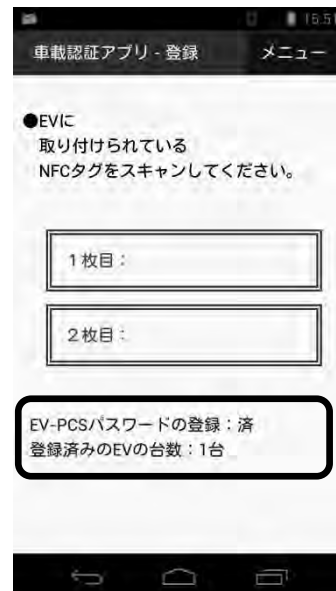
※ NFC タグの登録で「登録 NG」のダイアログが表示される場合は、「3.6 エラーダイアログが発生した場合」を参照してください。

[登録終了]を選択した場合は、認証画面に移りますので、続けて認証を行う場合は、「3.4 NFC タグの認証」に進んでください。

「3.3.4 NFC タグの削除」を実施すると、登録した NFC タグのデータが全て削除されます。

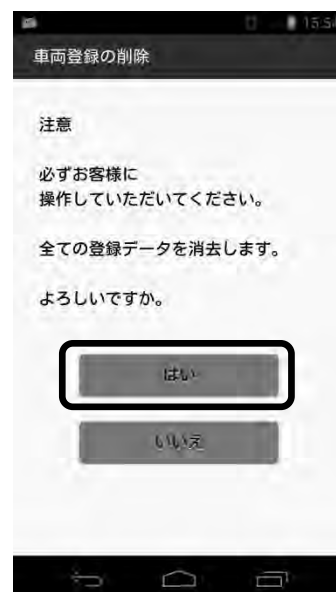
3.3.4 NFC タグの削除

① 画面上部の[メニュー]から[登録削除]を選択する。

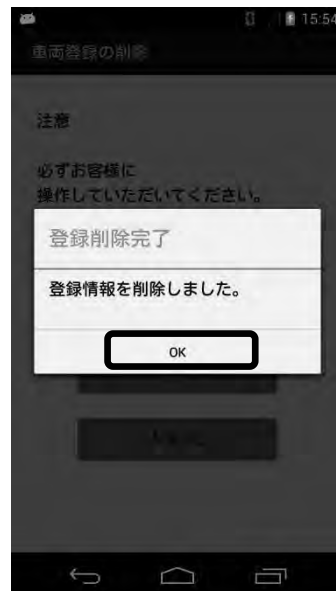


② 「車両登録の削除」画面が表示されるので、削除する場合は、[はい]を選択する。

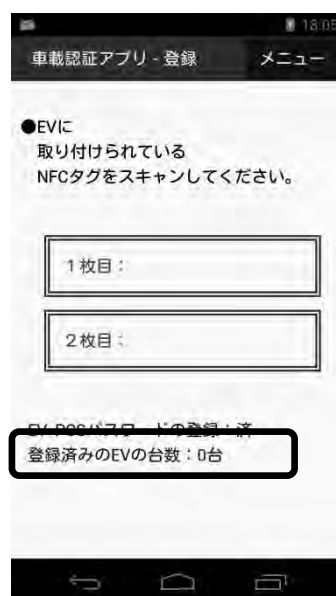
※ このページでの[はい]、[いいえ]のボタン選択は、必ずお客様に操作していただいでください。



- ③ 「登録削除完了」ダイアログが表示されるので、[OK]ボタンをタップする。



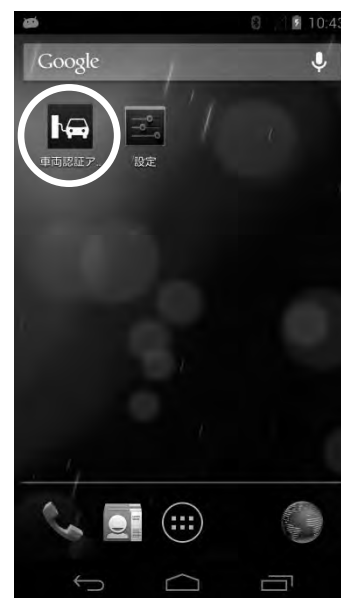
- ④ 「登録画面」が表示されるので、画面下部の[登録済みのEVの台数:]が0台になっていることを確認する。



3.4 NFC タグの認証

車両認証アプリの認証について説明します。

- ① ホーム画面から車両認証アプリアイコンをタップする。

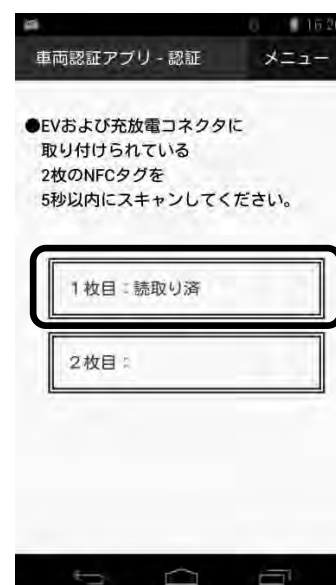


車両認証アプリが起動し、認証画面が表示されます。

- ※ 「Wi-Fi 確認のダイアログ」で「次からダイアログを表示しない」のチェックボックスにチェックを入れている場合は、「Wi-Fi の確認」ダイアログが表示されます。[OK]ボタンを押して、ダイアログを閉じてください。



- ② EV またはコネクタに取り付けられている NFC タグに認証用端末を近づけて読み取る。
この読み取りは、1 枚目の NFC タグの読み取り後 5 秒以内に行ってください。
読み取りに成功すると、画面上にある[1 枚目:]のあとに[読み取り済]と表示されます。



- ③ 続けて、ペアとなる NFC タグに認証用端末を近づけて読み取る。
読み取りに成功すると、画面上にある[2 枚目:]のあとに[読取り済]と表示され、続いて「認証結果転送中」ダイアログが表示されます。

Wi-Fi ルータ（受信機）の距離が離れているなど、認証結果転送がうまくいかない場合は、

「転送再試行中

Wi-Fi ルータ（受信機）に

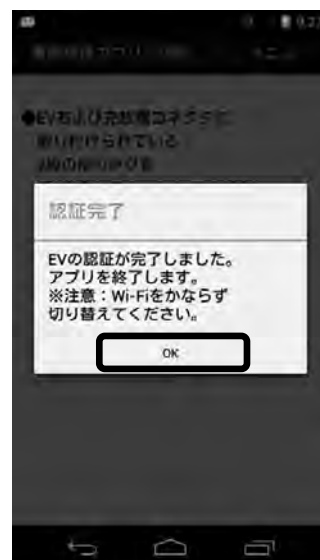
近づいてください。」

と表示されるので、5 分以内に電波が届く場所に移動してみてください。



- ④ 正常に認証が完了すると「認証完了」ダイアログが表示されるので、[OK]ボタンをタップし、車両認証アプリを終了する。

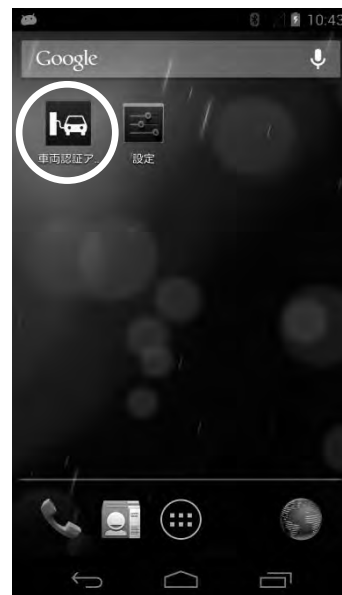
アプリの終了後、Wi-Fi を OFF にする、もしくは接続状態を元の状態に戻し、その手順をお客様に教示してください。



3.5 情報表示画面の閲覧

車両認証アプリの情報を確認したい場合や「Wi-Fiの確認」ダイアログの表示を切り替えたい場合は、次の手順で閲覧および設定します。

- ① ホーム画面から車両認証アプリアイコンをタップする。

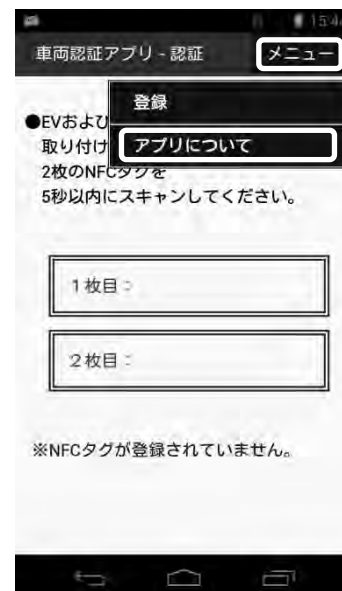


車両認証アプリが起動し、認証画面が表示されます。

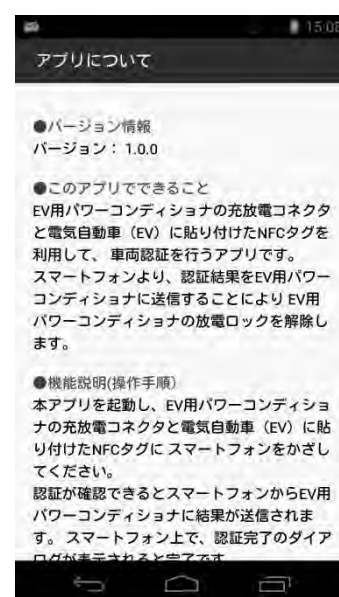
- ※ 「Wi-Fi 確認のダイアログ」で「次からダイアログを表示しない」のチェックボックスにチェックを入れている場合は、「Wi-Fiの確認」ダイアログが表示されます。[OK]ボタンを押して、ダイアログを閉じてください。



- ② 認証画面の上部にある[メニュー]をタップし、[アプリについて]を選択する。



情報表示画面が表示されます。



- ③ 情報表示画面の中程に「Wi-Fiの確認」ダイアログを表示するかどうかのチェックボックスがあります。

「Wi-Fiの確認」ダイアログを表示しない設定にする場合は、チェックボックスをオンにし、表示する場合はチェックボックスをオフにして、画面最下部の[OK]ボタンをタップする。

※ チェックボックスのオン・オフを切り替えて、戻るキーやホームキーで情報表示画面から移動すると反映されませんので、ご注意ください。



3.6 エラーダイアログが発生した場合

3.6.1 NFC タグ登録における NFC タグの読み込み時

(1) [EV-PCS パスワードを先に登録してください。] と表示される場合

対処：

EV-PCS パスワードの登録が完了していません。

[OK]ボタンを押してダイアログを消した後、「3.3.2 EV-PCS パスワードの登録」を実施してください。(P37 参照)



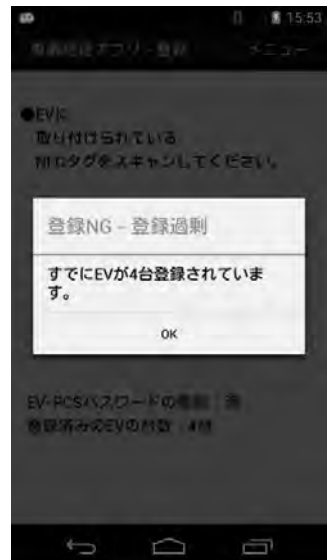
(2) [すでに EV が 4 台登録されています。] と表示される場合

対処：

登録できる EV の台数は 4 台までとなっておりますので、これ以上の登録はできません。

対象の EV を登録する必要がある場合は、[OK]ボタンを押してダイアログを消した後、「3.3.4 NFC タグの削除」を実施して、必要な NFC タグを登録してください。

NFC タグの登録については、「3.3.3 NFC タグの登録」を参照してください。



(3) [この EV は登録済みです。] と表示される場合

対処：

すでに登録されておりますので、改めて登録する必要はありません。

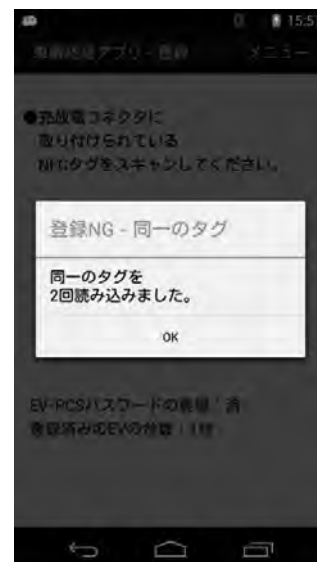
[OK]ボタンを押してダイアログを消してください。



(4) [同一のタグを 2 回読み込みました。] と表示される場合

対処：

1 枚目に読み込んだ NFC タグと同じタグを続けて読み込みました。
[OK]ボタンを押してダイアログを消した後、同じ NFC タグを読み取らないように注意しながら、「3.3.3 NFC タグの登録」をもう一度実施してください。

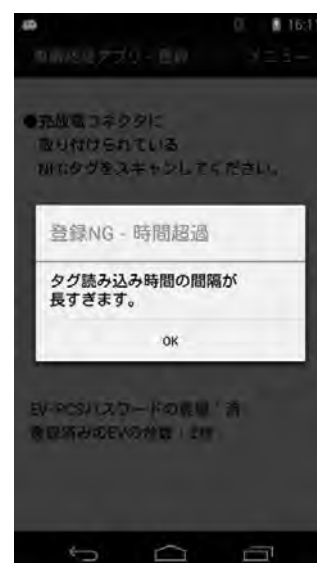


(5) [タグの読み込み時間の間隔が長すぎます。] と表示される場合

対処：

EV またはコネクタに取り付けられている NFC タグの 1 枚目を読み込んでから、次の NFC タグを読み込むまでに 10 分以上経過したために、タイムアウトしました。

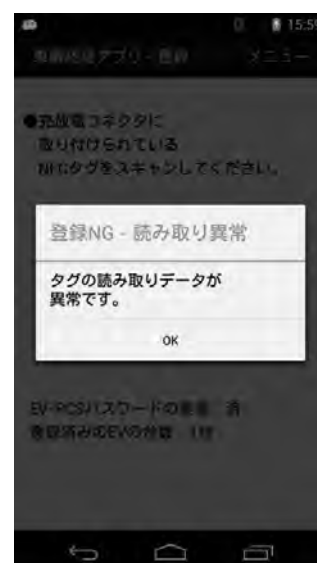
10 分経過する前に 2 枚目の NFC タグを読み込んでください。



(6) [タグの読み取りデータが異常です。] と表示される場合

対処：

読み込んだタグに異常があります。NFC タグの交換を行ってください。



3.6.2 NFC タグ認証における NFC タグの読み込み時

(1) [登録済みのタグを読み込んでください。] と表示される場合

対処：

NFC タグが未登録の状態です。

[OK]ボタンを押してダイアログを消した後、「3.3.3 NFC タグの登録」をもう一度実施してください。



(2) [同一のタグを 2 回読み込みました。] と表示される場合

対処：

1 枚目に読み込んだ NFC タグと同じタグを続けて読み込みました。

[OK]ボタンを押してダイアログを消した後、同じ NFC タグを読み取らないように注意しながら、「3.4 NFC タグの認証」をもう一度実施してください。

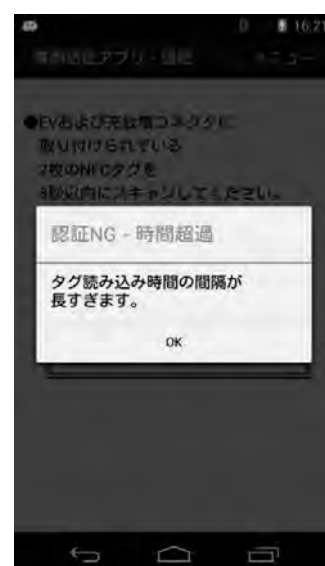


(3) [タグの読み込み時間の間隔が長すぎます。] と表示される場合

対処：

EV またはコネクタに取り付けられている NFC タグの 1 枚目を読み込んでから、次の NFC タグを読み込むまでに 5 秒以上経過したために、タイムアウトしました。

5 秒経過する前に 2 枚目の NFC タグを読み込んでください。



(4) [タグの読み取りデータが異常です。] と表示される場合

対処：

読み込んだタグに異常があります。NFC タグの交換を行ってください。



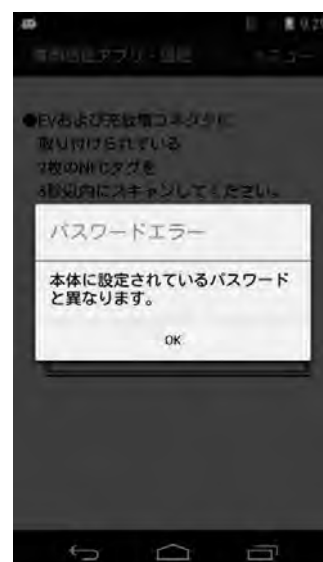
3.6.3 パスワードエラー

[本体に設定されているパスワードと異なります。] と表示される場合

対処：

[EV-PCS パスワード]が本体に登録されたパスワードと異なります。(P37 参照)

[OK]ボタンを押してダイアログを消した後、本体に登録されたパスワードを確認の上、[EV-PCS パスワード]を登録し直してください。



3.6.4 認証結果転送時

[転送に失敗しました。始めからやり直してください。] と表示される場合

対処：

Wi-Fi での認証結果の転送がうまくいきませんでした。

[OK]ボタンを押してダイアログを消した後、以下を確認してください。

- 認証用端末の Wi-Fi 設定が有効になっているか、
- Wi-Fi の接続先は正しいか
- Wi-Fi の電波強度は十分に強いのか



3.6.5 その他のエラーダイアログ

(1) [お使いのスマートフォンは NFC に対応していません。

アプリを終了します。] と表示される場合

対処：

ご使用の認証用端末は、NFC に対応していません。

NFC 対応の端末でご使用ください。



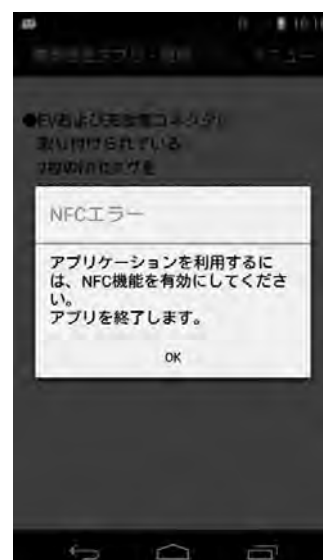
(2) [アプリケーションを利用するには、NFC 機能を有効にしてください。

アプリを終了します。] と表示される場合

対処：

認証用端末の NFC 機能が有効になっていません。

[OK]ボタンを押してダイアログを消した後、「3.1.2 NFC の設定」の手順に従い、NFC を有効にしてください。



4. EV 用パワーコンディショナの設定

EV 用パワーコンディショナの設定はリモコンで実施します。


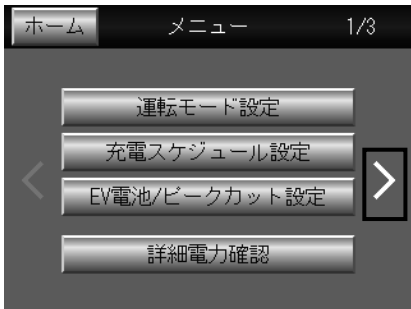
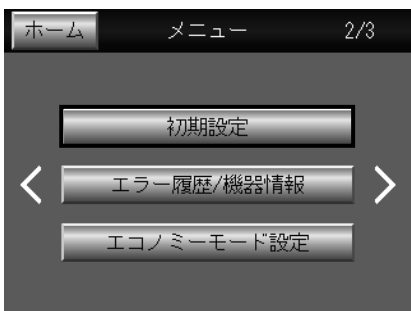


EV 用パワーコンディショナのパラメータを以下の通りに設定します。

工場出荷時の状態から設定する場合は、LAN 接続設定と車両認証パスワードのみを設定することになりますが、念のため全ての設定項目を確認してください。

設定	設定項目		
車両認証設定	LAN 接続設定 (1 項参照)	車両認証方式 (3 項参照)	車両認証パスワード (4 項参照)
工場出荷時	無効	0	65535
NFC タグ認証方式	有効	0	任意の数字 4 桁

車両認証方式の設定は、EV 用パワーコンディショナからリモコンに電源が供給されている必要があります。

4.1 LAN 接続の設定方法

手順	リモコン画面	操作方法
1		ホーム画面の左上にある「メニュー」ボタンを押す。
2		画面右の「>」を1回押す。 (画面はダブル発電適用機種の場合を示します。)
3		「初期設定」ボタンを押す。
4		「その他」を押す。
5		LAN接続設定の有効／無効が表示されます。(工場出荷時は「無効」が設定されています。) 「有効」を押す。

引き続き「4.2 車両認証方式、車両認証パスワードの設定画面への移行」へ進んでください。



4.2 車両認証方式、車両認証パスワードの設定画面への移行

手順	リモコン画面	操作方法
1		ホーム画面の左上にある「メニュー」ボタンを押す。
2		画面右の「>」を2回押す。 (画面はダブル発電適用機種の場合を示します。)
3		「メンテナンス」ボタンを押す。
4		パスワード（4桁）を入力後、「OK」ボタンを押す。 パスワード： 7140 お願い パスワードは絶対に現地調整資格者以外に漏れることが無いように注意してください。 「メンテナンス」の「設定値入力」画面が表示されます。

引き続き「4.3 車両認証方式の確認変更方法」へ進んでください。

4.3 車両認証方式の設定方法

手順	リモコン画面	操作方法
1		パラメータ番号を No.欄に設定します。 「入力」を押す。
2		テンキー入力の画面が表示されるので、「7」を入力し、 「OK」ボタンを押す。
3		No.欄に「7」、現在の設定値欄に設定されている車両認証方式が表示されます。（工場出荷時は「0」が設定されています。） 車両認証方式と設定値の対応は以下の通りです。 パスワード認証方式： 3112 NFCタグ認証方式： 0 お願い 設定値は絶対に現地調整資格者以外に漏れることが無いように注意してください。
4		パラメータ設定値を新規設定値欄に設定します。 「設定値入力」を押す。
5		テンキー入力の画面が表示されるので、「0」を入力し、 「OK」ボタンを押す。

手順	リモコン画面	操作方法
6		新規設定値欄に変更した整定値が正しく表示されていることを確認してから、「更新」を押す。
7		更新のメッセージが表示されるので、「はい」を押す。

引き続き「4.4 車両認証パスワードの確認変更方法」へ進んでください。


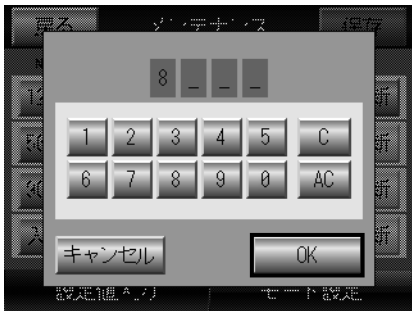


お願い

ここで操作をやめると更新が保存されません。保存されないとEV用パワーコンディショナの制御電源が切れた時に変更前の設定値に戻ります。

保存の方法は「4.4 車両認証パスワードの確認変更方法」の手順 8、9 を参照してください。

また、保存した設定は制御電源の起動時に有効になります。有効にする方法は「4.4 車両認証パスワードの確認変更方法」の手順 10 を参照してください。

4.4 車両認証パスワードの設定方法

手順	リモコン画面	操作方法
1		パラメータ番号を No.欄に設定します。 「入力」を押す。
2		テンキー入力の画面が表示されるので、「8」を入力し、 「OK」ボタンを押す。
3		No.欄に「8」、現在の設定値欄に設定されている車両認証 パスワードが表示されます。(工場出荷時は「65535」が 設定されています) お願い 車両認証パスワードはこの製品を使用されるお客様以外に 漏れることが無いように注意してください。
4		パラメータ設定値を新規設定値欄に設定します。 「設定値入力」を押す。
5		テンキー入力の画面が表示されるので、設定値を入力し、 「OK」ボタンを押す。 認証用端末と同じパスワードを設定します。(P18 参照) お願い 車両認証パスワードの設定値は4桁以内で設定してくださ い。

手順	リモコン画面	操作方法
6		新規設定値欄に変更した整定値が正しく表示されていることを確認してから、「更新」を押す。
7		更新のメッセージが表示されるので、「はい」を押す。
8		<p>現在の設定値欄に変更した整定値が表示されていることを確認し、「保存」を押す。</p> <p>お願い 保存をしないとE V用パワーコンディショナの制御電源が切れた時に変更前の整定値に戻るため、必ず「保存」を押してください。</p>
9		保存のメッセージが表示されるので、「はい」を押す。
10		<p>設定は制御電源の起動時に反映されます。</p> <p>E V用パワーコンディショナのMCCB 1を一度OFFにし、再びONにする。</p>

5. 動作確認リスト

※動作確認済 無線 LAN ルータ

メーカー	型名	型番
NEC	Wi-Fi(無線 LAN)ホームルータ	PA-WG300HP

※動作確認済 認証用端末 (Android 端末) 一覧

通信事業者	メーカー	series	商品名称	型番	搭載OS Ver.
au	HTC	J series	J butterfly	HTL21	Android 4.1.1
au	HTC	J series	J One	HTL22	Android 4.2.2
au	HTC	J series	J butterfly	HTL23	Android 4.4.2
au	HTC	INFOBAR	INFOBAR A02	HTX21	Android 4.1.1
au	KYOCERA	INFOBAR	INFOBAR A03	INFOBAR A03	Android 4.4.4
au	KYOCERA	DIGNO	DIGNO M	KYL22	Android 4.2.2
au	KYOCERA	URBANO	URBANO L01	KYY21	Android 4.2.2
au	KYOCERA	URBANO	URBANO L02	KYY22	Android 4.2.2
au	KYOCERA	URBANO	URBANO L03 ワイヤレス充電モデル	KYY23	Android 4.4.2
au	KYOCERA	-	TORQUE G01	KYY24	Android 4.4.2
au	KYOCERA	URBANO	URBANO V01	KYV31	Android 4.4.4
au	LG	Optimus	Optimus G	LGL21	Android 4.0.4
au	LG	isai	isai	LGL22	Android 4.2.2
au	LG	isai	G Flex	LGL23	Android 4.2.2
au	LG	isai	isai FL	LGL24	Android 4.4.2
au	LG	isai	isai VL	LGV31	Android 4.4.2
au	SAMSUNG	Galaxy	GALAXY S II WiMAX	ISW11SC	Android 4.0.4
au	SAMSUNG	Galaxy	GALAXY Note3	SCL22	Android 4.3
au	SAMSUNG	Galaxy	GALAXY S5	SCL23	Android 4.4.2
au	SAMSUNG	Galaxy	GALAXY Note Edge	SCL24	Android 4.4.4
au	SHARP	AQUOS	AQUOS PHONE SERIE	ISW16SH	Android 4.0.4
au	SHARP	AQUOS	AQUOS PHONE SERIE	SHL21	Android 4.0.4
au	SHARP	AQUOS	AQUOS PHONE SERIE	SHL22	Android 4.2.2
au	SHARP	AQUOS	AQUOS PHONE SERIE	SHL23	Android 4.2.2
au	SHARP	AQUOS	AQUOS PHONE SERIE mini	SHL24	Android 4.2.2
au	SHARP	AQUOS	AQUOS SERIE	SHL25	Android 4.4.2
au	SHARP	AQUOS	AQUOS PHONE SERIE	SHT22	Android 4.2.2
au	SHARP	AQUOS	AQUOS SERIE mini	SHV31	Android 4.4.4
au	SONY	Xperia	Xperia VL	SOL21	Android 4.0.4
au	SONY	Xperia	Xperia(TM) UL	SOL22	Android 4.2.2
au	SONY	Xperia	Xperia Z1	SOL23	Android 4.2.2
au	SONY	Xperia	Xperia(TM) Z Ultra	SOL24	Android 4.2.2
au	SONY	Xperia	Xperia ZL2	SOL25	Android 4.4.2
au	SONY	Xperia	Xperia Z3	SOL26	Android 4.4.4
au	富士通	ARROWS	ARROWS Z	FJL22	Android 4.2.2
docomo	LG	Optimus	G2	L-01F	Android 4.2.2
docomo	LG	Optimus	Optimus G Pro	L-04E	Android 4.1.2
docomo	LG	Optimus	Optimus it	L-05E	Android 4.2.2
docomo	NEC	MEDIAS	MEDIAS X	N-06E	Android 4.2.2
docomo	Panasonic	ELUGA	NEXT series ELUGA X	P-02E	Android 4.1.2
docomo	Panasonic	ELUGA	ELUGA P	P-03E	Android 4.2.2
docomo	SAMSUNG	Galaxy	GALAXY Note 3	SC-01F	Android 4.3
docomo	SAMSUNG	Galaxy	GALAXY Note Edge	SC-01G	Android 4.4.4
docomo	SAMSUNG	Galaxy	GALAXY J	SC-02F	Android 4.3
docomo	SAMSUNG	Galaxy	GALAXY S5 ACTIVE	SC-02G	Android 4.4.2
docomo	SAMSUNG	Galaxy	GALAXY S4	SC-04E	Android 4.3
docomo	SAMSUNG	Galaxy	GALAXY S5	SC-04F	Android 4.4.2
docomo	SHARP	AQUOS	AQUOS PHONE ZETA	SH-01F	Android 4.2.2
docomo	SHARP	AQUOS	AQUOS ZETA	SH-01G	Android 4.4.4
docomo	SHARP	AQUOS	AQUOS PHONE ZETA	SH-02E	Android 4.1.2
docomo	SHARP	AQUOS	AQUOS PHONE EX	SH-02F	Android 4.2.2
docomo	SHARP	Disney	Disney Mobile	SH-02G	Android 4.4.4

docomo	SHARP	AQUOS	AQUOS PHONE EX	SH-04E	Android 4.1.2
docomo	SHARP	AQUOS	AQUOS ZETA	SH-04F	Android 4.4.2
docomo	SHARP	Disney	Disney Mobile	SH-05F	Android 4.2.2
docomo	SHARP	AQUOS	AQUOS PHONE ZETA	SH-06E	Android 4.2.2
docomo	SHARP	AQUOS	AQUOS PHONE si	SH-07E	Android 4.2.2
docomo	SONY	Xperia	Xperia Z1	SO-01F	Android 4.2.2
docomo	SONY	Xperia	Xperia Z3	SO-01G	Android 4.4.4
docomo	SONY	Xperia	NEXT series Xperia Z	SO-02E	Android 4.1.2
docomo	SONY	Xperia	Xperia Z1 f	SO-02F	Android 4.4.2
docomo	SONY	Xperia	Xperia Z3	SO-02G	Android 4.4.4
docomo	SONY	Xperia	Xperia Z2	SO-03F	Android 4.4.2
docomo	SONY	Xperia	Xperia A	SO-04E	Android 4.2.2
docomo	SONY	Xperia	Xperia A2	SO-04F	Android 4.4.2
docomo	富士通	ARROWS	ARROWS NX	F-01F	Android 4.2.2
docomo	富士通	ARROWS	NEXT series ARROWS X	F-02E	Android 4.1.2
docomo	富士通	ARROWS	ARROWS NX	F-02G	Android 4.4.4
docomo	富士通	Disney	Disney Mobile	F-03F	Android 4.2.2
docomo	富士通	ARROWS	ARROWS NX	F-05F	Android 4.4.2
docomo	富士通	ARROWS	ARROWS NX	F-06E	Android 4.2.2
docomo	富士通	Disney	Disney Mobile	F-07E	Android 4.2.2
Emobile	LG	Nexus	Nexus5	EM01L	Android 4.4.2
SIMフリー	HUAWEI	Ascend	Ascend P7	Ascend P7	Android 4.4.2
SIMフリー	SONY	Xperia	Xperia Z1 Compact	D5503	Android 4.3
SIMフリー	富士通	ARROWS	ARROWS M01	Nexus7	Android 4.4.2
Softbank	SHARP	AQUOS	AQUOS PHONE Xx	203SH	Android 4.1.2
SoftBank	SHARP	AQUOS	AQUOS PHONE Xx	206SH	Android 4.2.2
SoftBank	SHARP	AQUOS	AQUOS PHONE Xx	302SH	Android 4.2.2
SoftBank	SHARP	AQUOS	AQUOS PHONE Xx mini	303SH	Android 4.2.2
Softbank	SHARP	AQUOS	AQUOS Xx	304SH	Android 4.4.2
SoftBank	SHARP	Disney	Disney Mobile on SoftBank DM016SH	DM016SH	Android 4.2.2
SoftBank	SHARP	AQUOS	AQUOS CRYSTAL X	402SH	Android 4.4.4
SoftBank	SONY	Xperia	Xperia Z3	401SO	Android 4.4.4
SoftBank	富士通	ARROWS	ARROWS A	201F	Android 4.1.2
SoftBank	富士通	ARROWS	ARROWS A	202F	Android 4.2.2
Y!mobile	モトローラ	Nexus	Nexus6	Nexus6	Android 5.0

「リーフ」は日産自動車株式会社の登録商標です。

「MiEV」は三菱自動車工業株式会社の登録商標です。

「Android」、「Google play」、「Nexus」は Google Inc. の商標または登録商標です。

「Wi-Fi」は Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。

「au」、「INFOBAR」、「URBANO」は KDDI 株式会社の商標または登録商標です。

「docomo」は株式会社 NTT ドコモの商標または登録商標です。

「EMOBILE」は株式会社イー・モバイルの商標または登録商標です。

「SoftBank」はソフトバンク株式会社の商標または登録商標です。

「HTC J butterfly」、「HTC J One」は HTC CORPORATION の商標または登録商標です。

「DIGNO」は京セラ株式会社の商標または登録商標です。

「TORQUE」は米国における Kyocera Communications, Inc. の商標または登録商標です。

「Optimus」、「isai」、「G Flex」は LG Electronics Inc. の商標または登録商標です。

「GALAXY」は Samsung Electronics Co., Ltd. の商標または登録商標です。

「WiMAX」は WiMAX フォーラムの商標または登録商標です。

「AQUOS」、「AQUOS PHONE」はシャープ株式会社の商標または登録商標です。

「Xperia」は Sony Mobile Communications AB の商標または登録商標です。

「ARROWS」は富士通株式会社の商標または登録商標です。

「MEDIAS」は NEC カシオモバイルコミュニケーションズ株式会社の商標または登録商標です。

「ELUGA」はパナソニック株式会社の商標または登録商標です。

「Disney」、「Disney Mobile」は Disney Enterprises, Inc. の商標または登録商標です。

「Ascend」はファウエイ・テクノロジー・カンパニー・リミテッドの商標または登録商標です。

「HUAWEI」は華為技術日本株式会社の登録商標です。

「Y!」のロゴマークは米国 Yahoo! Inc の商標または登録商標です。

その他の社名および商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

三菱電機株式会社

販売店・工事店様用

EV 用パワーコンディショナ 車両認証方式設定変更手順書

パスワード認証方式に変更する場合

●目的

車両認証方式をパスワード認証方式に変更する

●対象者

第二種電気工事士の資格を有する販売店・工事店様

●本書で行うこと

リモコン及び本体を操作し、メンテナンス画面から車両認証方式のパラメータを変更する

●作業時間の目安

30分～1時間程度

本手順書の設定は必ず販売店・工事店様が実施してください。
お客様ご自身では実施しないでください。（安全や機能の確保ができません）

目次

	ページ
1. 対象形名	1
2. 安全のために必ず守ること	1
3. 車両認証方式変更手順	2
4. 車両認証パスワードの設定手順	5
5. LAN接続の設定手順	8
6. 実施後の確認	10
7. エラーの解除のしかた	11

1. 対象形名

EVP-SS60A-M5、EVP-SS60A-M7、EVP-SS60A-Y5、EVP-SS60A-Y7

2. 安全のために必ず守ること

安全に作業していただくために、本製品の据付工事説明書の「安全のために必ず守ること」の項を事前に確認してください。

3. 車両認証方式変更手順

車両認証方式の変更はリモコンで実施します。

① ホーム画面の左上にある「メニュー」ボタンを押す。

メモ
・運転状態が「停止中」の状態の実施してください。

② 画面右の「>」ボタンを2回押す。
(画面は EVP-SS60A-M5/M7 の例を示しています。)

③ 「メンテナンス」ボタンを押す。

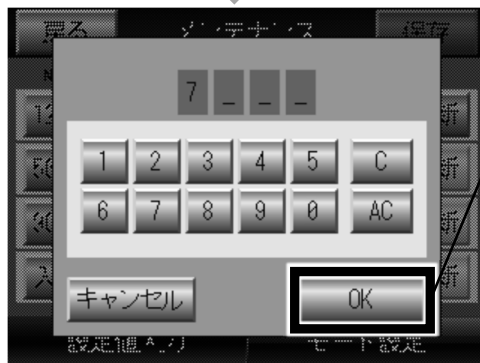
④ パスワード(4桁)を入力後、「OK」ボタンを押す。
パスワード: 7 1 4 0

■注意
・パスワードは販売店・工事店様以外に漏れることがないように注意してください。

引き続き次ページへ進んでください。



⑤ 「入力」ボタンを押す。



⑥ テンキー入力画面が表示されるので、「7」を入力し、「OK」ボタンを押す。



⑦ 「設定値入力」ボタンを押す。

メモ

・現在の設定値欄に現在設定されている車両認証方式が表示されます。（工場出荷時は「0」が設定されています。車両認証方式と設定値の対応は以下の通りです。）

N F C タグ認証方式：0

パスワード認証方式：3 1 1 2

■注意

・設定値は販売店・工事店様以外に漏れることがないように注意してください。



⑧ テンキー入力画面が表示されるので、「3 1 1 2」を入力し、「OK」ボタンを押す。

引き続き次ページへ進んでください。

No.	現在の設定値	新規設定値	
0007	0	3112	更新
入力	_____	設定値入力	更新
入力	_____	設定値入力	更新
入力	_____	設定値入力	更新

設定値入力 モード設定

⑨ 新規設定値欄に変更した設定値が「3 1 1 2」になっていることを確認してから、「更新」ボタンを押す。

設定値を更新しますか？

いいえ **はい**

設定値入力 モード設定

⑩ 「設定値を更新しますか？」と表示されるので、「はい」ボタンを押す。

引き続き「4. 車両認証パスワードの確認変更手順」へ進んでください。

■注意

まだ変更作業は完了していません。

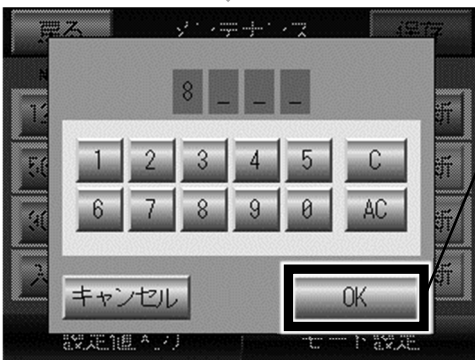
メンテナンス画面を閉じずに「4. 車両認証パスワードの確認変更手順」に進んでください。

4. 車両認証パスワードの設定手順

本手順は「3. 車両認証方式変更手順」を実施後、引き続き実施してください。



① 「入力」ボタンを押す。



② テンキー入力画面が表示されるので、「8」を入力し、「OK」ボタンを押す。



③ 「設定値入力」ボタンを押す。

メモ

・現在の設定値欄には現在設定されている4桁の車両認証パスワードが表示されます。工場出荷時は「65535」が設定されていますが、車両認証パスワードは4桁で登録してください。

■注意

・車両認証パスワードはお客様自身で管理いただくようお願いいたします。車両認証の時に必要になります。



④ テンキー入力画面が表示されるので、設定値を入力し、「OK」ボタンを押す。
設定値はこの製品を使用されるお客様が任意に決めた4桁の値に設定してください。

メモ

画像の例は、車両認証パスワードが「1234」の場合です。

引き続き次ページへ進んでください。

No.	現在の設定値	新規設定値	
0007	3112	3112	更新
0008	65535	1234	更新
入力	_____	設定値入力	更新
入力	_____	設定値入力	更新

設定値入力 モード設定

⑤ 新規設定値欄に設定した車両認証パスワードが正しく表示されていることを確認してから、「更新」ボタンを押す。

設定値を更新しますか?

いいえ はい

⑥ 「設定値を更新しますか?」と表示されるので、「はい」ボタンを押す。

No.	現在の設定値	新規設定値	
0007	3112	3112	更新
0008	1234	1234	更新
入力	_____	設定値入力	更新
入力	_____	設定値入力	更新

設定値入力 モード設定

⑦ 現在の設定値欄に変更した車両認証パスワードが表示されていることを確認し、「保存」ボタンを押す。

■注意

この操作をしないと更新した設定値が保存されません。

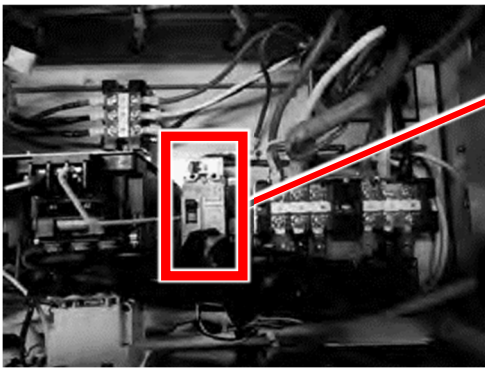
設定値を保存しますか?

※処理に時間がかかる場合があります。
(約5秒間)

いいえ はい

⑧ 「設定値を保存しますか?」と表示されるので、「はい」ボタンを押す。

引き続き次ページへ進んでください。



- ⑨ 本体のトップカバーを開けて、EV用パワーコンディショナの蓄電池用ブレーカ（MCCB1）を一度OFFにする。本体表示部のランプがすべて消灯したのを確認してから、再びONにする。

■注意

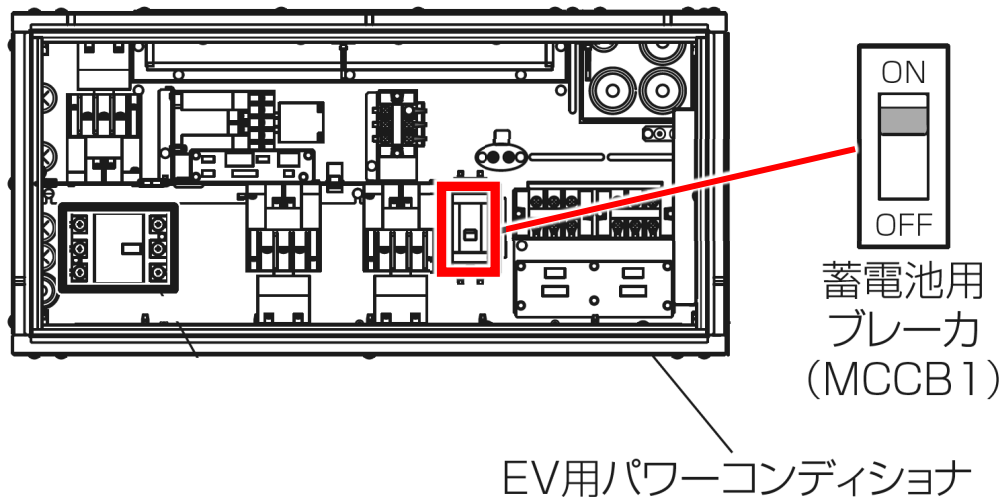
この操作をしないと更新した設定値が反映されません。

メモ

蓄電池用ブレーカ（MCCB1）を再びONにしたとき、リモコンにシステムコードとメッセージが表示されることがあります。

表示された場合は「7. エラー解除のしかた」を参照し、エラーを解除してください。

引き続き「5. LAN接続の設定手順」へ進んでください。



5. LAN接続の設定手順

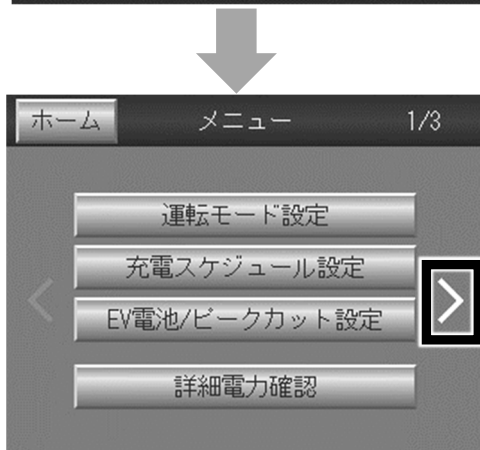
本製品でHEMS等を使用していない場合は、本手順でLAN接続設定を無効に変更してください。HEMS等を使用している場合は本手順をスキップして「6. 実施後の確認」へ進んでください。



① ホーム画面の左上にある「メニュー」ボタンを押す。

メモ

・運転状態が「停止中」の状態の実施してください。



② 画面右の「>」ボタンを1回押す。
(画面はEVP-SS60A-M5/M7の例を示しています。)



③ 「初期設定」ボタンを押す。



④ 「その他」ボタンを押す。

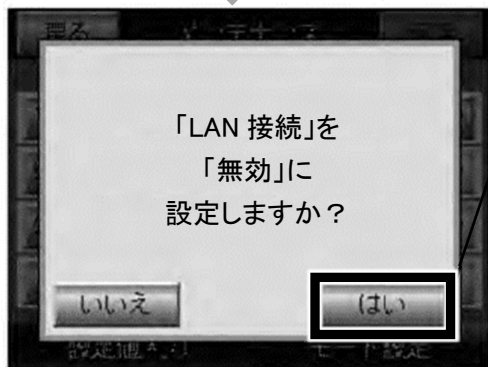
引き続き次ページへ進んでください。



⑤ 「無効」ボタンを押す。

メモ

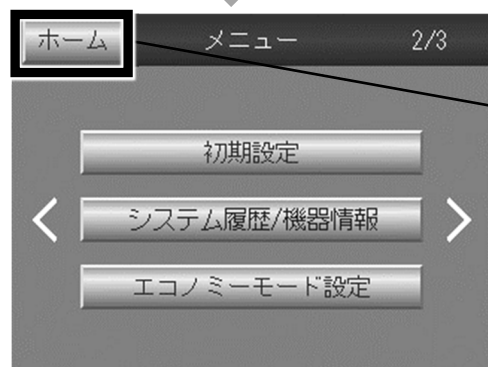
- ・「無効」が左画像のように、色付きになっていれば正しく「無効」と設定されています。



⑥ 更新のメッセージが表示されるので、「はい」ボタンを押す。



⑦ 画面左上の「戻る」ボタンを押してメニュー画面に戻る。

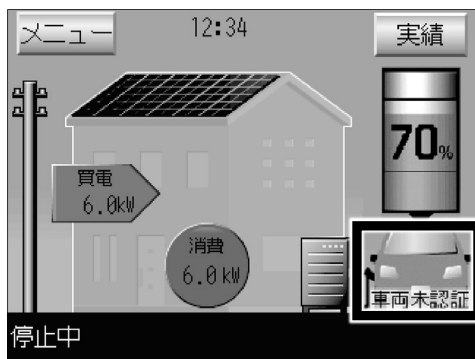


⑧ 画面左上の「ホーム」ボタンを押してホーム画面に戻る。

引き続き「6. 実施後の確認」へ進んでください。

6. 実施後の確認

車両認証を実施し、設定したパスワードで車両認証できることを確認してください。

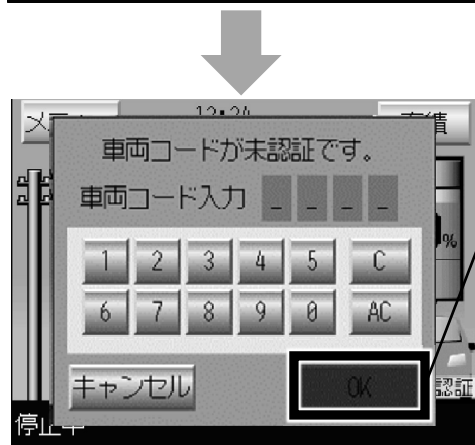


① 充電コネクタを車両に接続する。

② リモコンのホーム画面の車画像を押す。

メモ

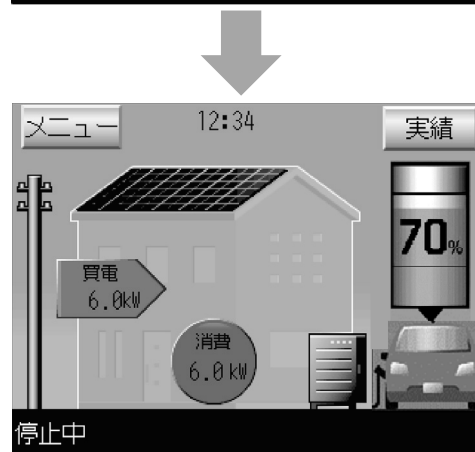
- ・車両認証が未認証の場合は、車画像の下部に「車両未認証」の文字が表示されます。



③ 車両コード入力に4桁の車両認証パスワードを入力して「OK」ボタンを押す。

メモ

- ・「4. 車両認証パスワードの確認変更手順」の手順④で設定した車両認証パスワードを入力してください。



④ 車両認証の完了を確認する。リモコンの車画像下部の「車両未認証」の文字が消えれば正しく設定されています。

作業は以上で終了です。

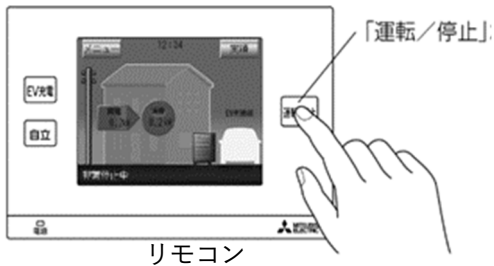
7. エラーの解除のしかた



- ① エラー内容が表示されるので「閉じる」ボタンを押す。

メモ

@@@ の部分にはエラー内容が表示されます。

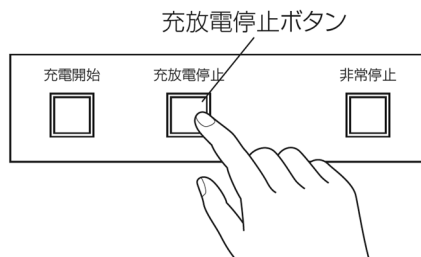


リモコン

- ② リモコンの「運転/停止」ボタンを 10 秒以上押し続ける。

または

本体操作部の「充放電停止」ボタンを 5 秒以上押し続ける。



本体操作部

販売店・工事店様用

EV 用パワーコンディショナ
車両認証方式設定変更手順書

車両認証なしに変更する場合

●目的

車両認証方式を車両認証なしに変更する

●対象者

第二種電気工事士の資格を有する販売店・工事店様

●本書で行うこと

リモコン及び本体を操作し、メンテナンス画面から車両認証方式のパラメータを変更する

●作業時間の目安

30分～1時間程度

本手順書の設定は必ず販売店・工事店様が実施してください。
お客様ご自身では実施しないでください。（安全や機能の確保ができません）

目次

	ページ
1. 対象形名.....	1
2. 安全のために必ず守ること.....	1
3. 車両認証方式変更手順.....	2
4. LAN接続の設定手順.....	6
5. 実施後の確認.....	8
6. エラーの解除のしかた.....	9

1. 対象形名

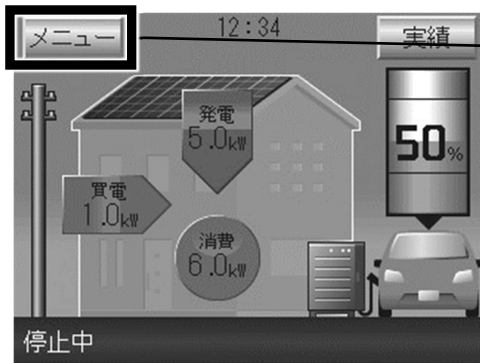
EVP-SS60A-M5、EVP-SS60A-M7、EVP-SS60A-Y5、EVP-SS60A-Y7

2. 安全のために必ず守ること

安全に作業していただくために、本製品の据付工事説明書の「安全のために必ず守ること」の項を事前に確認してください。

3. 車両認証方式変更手順

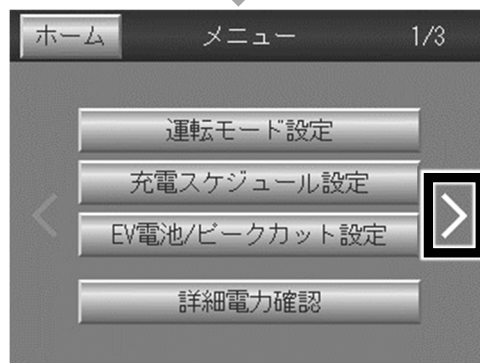
車両認証方式の変更はリモコンで実施します。



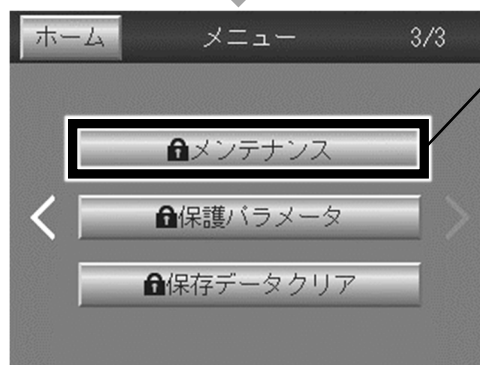
① ホーム画面の左上にある「メニュー」ボタンを押す。

メモ

・運転状態が「停止中」の状態の実施してください。



② 画面右の「>」ボタンを2回押す。
(画面は EVP-SS60A-M5/M7 の例を示しています。)



③ 「メンテナンス」ボタンを押す。



④ パスワード（4桁）を入力後、「OK」ボタンを押す。
パスワード：7 1 4 0

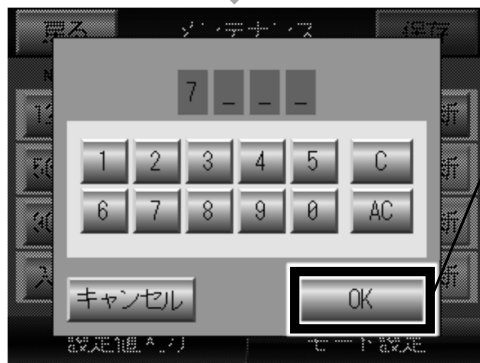
■注意

・パスワードは販売店・工事店様以外に漏れることがないように注意してください。

引き続き次ページへ進んでください。



⑤ 「入力」ボタンを押す。



⑥ テンキー入力画面が表示されるので、「7」を入力し、「OK」ボタンを押す。



⑦ 「設定値入力」ボタンを押す。

メモ

・現在の設定値欄に現在設定されている車両認証方式が表示されます。（工場出荷時は「0」が設定されています。車両認証方式と設定値の対応は以下の通りです。）

N F C タグ認証方式：0
車両認証なし：3 2 3 4

■注意

・パスワードは販売店・工事店様以外に漏れることがないように注意してください。



⑧ テンキー入力画面が表示されるので、「3 2 3 4」を入力し、「OK」ボタンを押す。

引き続き次ページへ進んでください。

戻る メンテナンス 保存

No.	現在の設定値	新規設定値	
0007	0	3234	更新
入力	_____	設定値入力	更新
入力	_____	設定値入力	更新
入力	_____	設定値入力	更新

設定値入力 モード設定

⑨ 新規設定値欄に変更した設定値が「3 2 3 4」になっていることを確認してから、「更新」ボタンを押す。

戻る メンテナンス 保存

設定値を更新しますか?

いいえ **はい**

設定値入力 モード設定

⑩ 「設定値を更新しますか?」と表示されるので、「はい」ボタンを押す。

戻る メンテナンス **保存**

No.	現在の設定値	新規設定値	
0007	3234	3234	更新
入力	_____	_____	更新
入力	_____	設定値入力	更新
入力	_____	設定値入力	更新

設定値入力 モード設定

⑪ 現在の設定値欄が「3 2 3 4」になっていることを確認し、「保存」ボタンを押す。

■注意
この操作をしないと更新した設定値が保存されません。

戻る メンテナンス 保存

設定値を保存しますか?

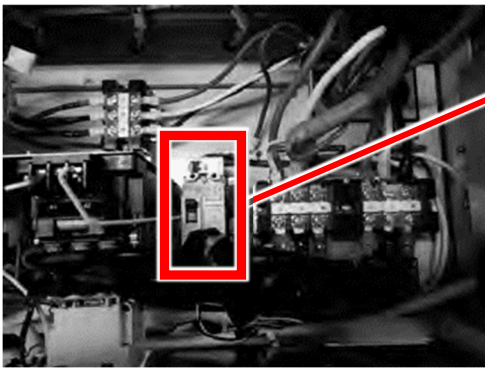
※処理に時間がかかる場合があります。
(約5秒間)

いいえ **はい**

設定値入力 モード設定

⑫ 「設定値を保存しますか?」と表示されるので、「はい」ボタンを押す。

引き続き次ページへ進んでください。



- ⑬ 本体のトップカバーを開けて、EV用パワーコンディショナの蓄電池用ブレーカ（MCCB1）を一度OFFにする。本体表示部のランプがすべて消灯したのを確認してから、再びONにする。

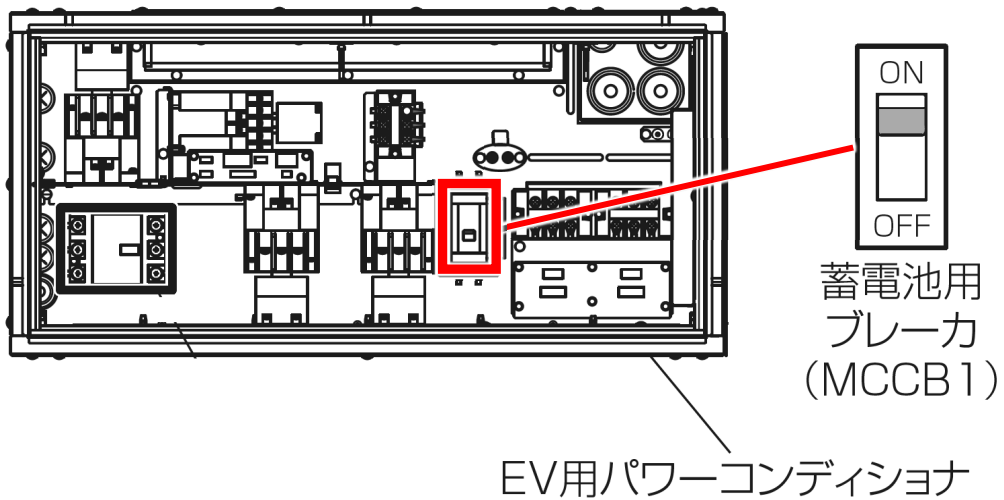
■注意

この操作をしないと更新した設定値が反映されません。

メモ

蓄電池用ブレーカ（MCCB1）を再びONにしたとき、リモコンにシステムコードとメッセージが表示されることがあります。
表示された場合は「6. エラー解除のしかた」を参照し、エラーを解除してください。

引き続き「4. LAN接続の設定手順」へ進んでください。



4. LAN接続の設定手順

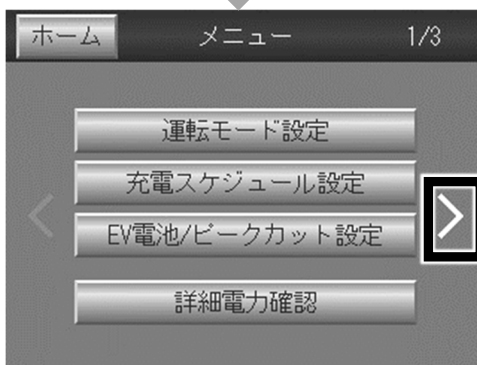
本製品でHEMS等を使用していない場合は、本手順でLAN接続設定を無効に変更してください。HEMS等を使用している場合は本手順をスキップして「5. 実施後の確認」へ進んでください。



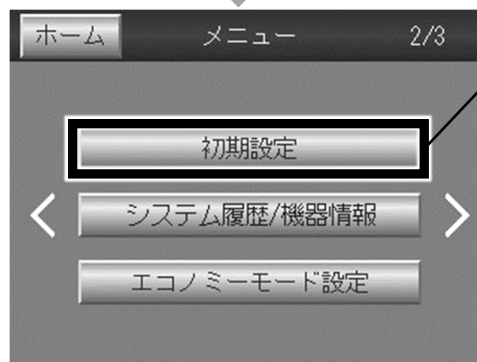
① ホーム画面の左上にある「メニュー」ボタンを押す。

メモ

・運転状態が「停止中」の状態の実施してください。



② 画面右の「>」ボタンを1回押す。
(画面は EVP-SS60A-M5/M7 の例を示しています。)



③ 「初期設定」ボタンを押す。



④ 「その他」ボタンを押す。

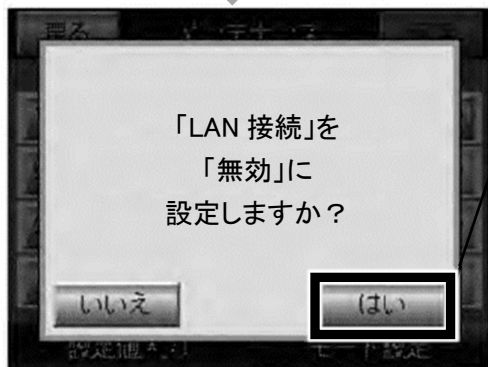
引き続き次ページへ進んでください。



⑤ 「無効」ボタンを押す。

メモ

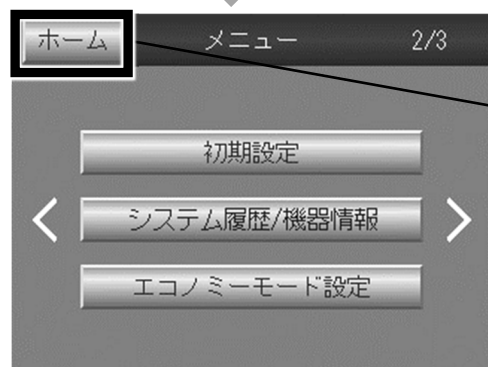
- ・「無効」が左画像のように、色付きになっていれば正しく「無効」と設定されています。



⑥ 更新のメッセージが表示されるので、「はい」ボタンを押す。



⑦ 画面左上の「戻る」ボタンを押してメニュー画面に戻る。

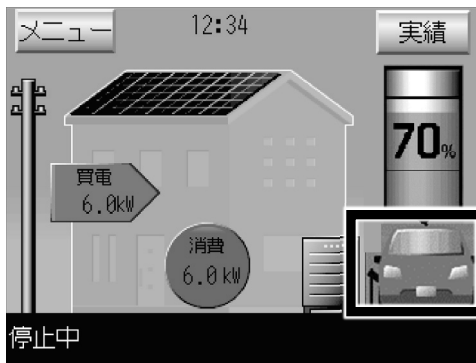


⑧ 画面左上の「ホーム」ボタンを押してホーム画面に戻る。

引き続き「5. 実施後の確認」へ進んでください。

5. 実施後の確認

車両を接続し、車両認証がなしになっていることを確認します。



① 充電コネクタを車両に接続する。

② リモコンの車画像下部に「車両未認証」の文字が出ていなければ、正しく設定されています。

作業は以上で終了です。

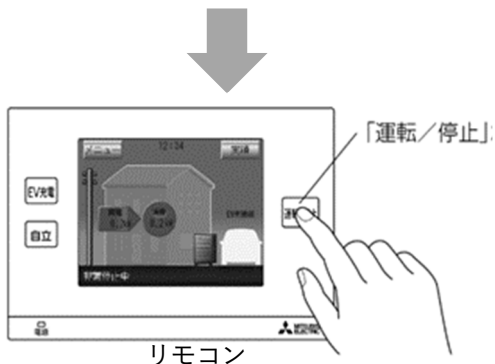
6. エラーの解除のしかた



- ① エラー内容が表示されるので「閉じる」ボタンを押す。

メモ

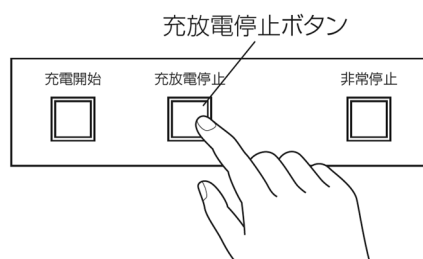
@@@ の部分にはエラー内容が表示されます。



- ② リモコンの「運転/停止」ボタンを 10 秒以上押し続ける。

または

本体操作部の「充放電停止」ボタンを 5 秒以上押し続ける。



本体操作部

EV 用パワーコンディショナ NFC タグ貼り付け手順書

●目的

コネクタ及び車両に NFC タグを貼り付ける

●対象者

販売店・工事店様

●作業時間の目安

15～30分程度

本手順書の設定は必ず販売店・工事店様が実施してください。
お客様ご自身では実施しないでください。（安全や機能の確保ができません）

目次

	ページ
1. 対象形名.....	1
2. 安全のために必ず守ること.....	1
3. 車両への貼り付け手順.....	2
4. コネクタへの貼り付け手順.....	4

1. 対象形名

EVP-SS60A-M5、EVP-SS60A-M7、EVP-SS60A-Y5、EVP-SS60A-Y7

2. 安全のために必ず守ること

安全に作業していただくために、本製品の据付工事説明書の「安全のために必ず守ること」の項を事前に確認してください。

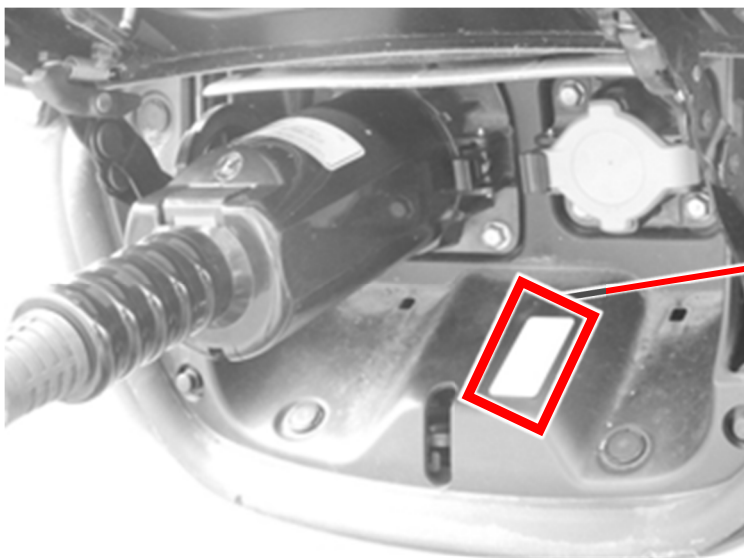
3. 車両への貼り付け手順

NFCタグを充電口付近の樹脂部、または窓ガラスに貼り付ける。

作業のポイント

- ・N F C タグは樹脂、窓ガラスに貼り付け、ボンネットなど車体の金属部分には貼り付けないでください。N F C タグを金属に貼り付けますと認証ができなくなります。
- ・N F C タグのテープは非常に強力です。一旦貼り付けると剥がせない可能性がありますので、まず、N F C タグのテープ用保護シートを剥がさずに、N F C タグの上から市販のセロハンテープ等で車両に仮固定して動作を確認してください。動作が確認できましたらN F C タグのテープ用保護シートを剥がして車両に固定してください。
- ・レンタカーに貼り付ける場合は、N F C タグのテープ用保護シートを剥がさず、N F C タグの上から市販のセロハンテープ等で車両にしっかりと固定してください。N F C タグのテープで直接貼り付けるとレンタカーの返却時にN F C タグを剥がせなくなるおそれがあります。

(1) 充電口下部への貼り付け例

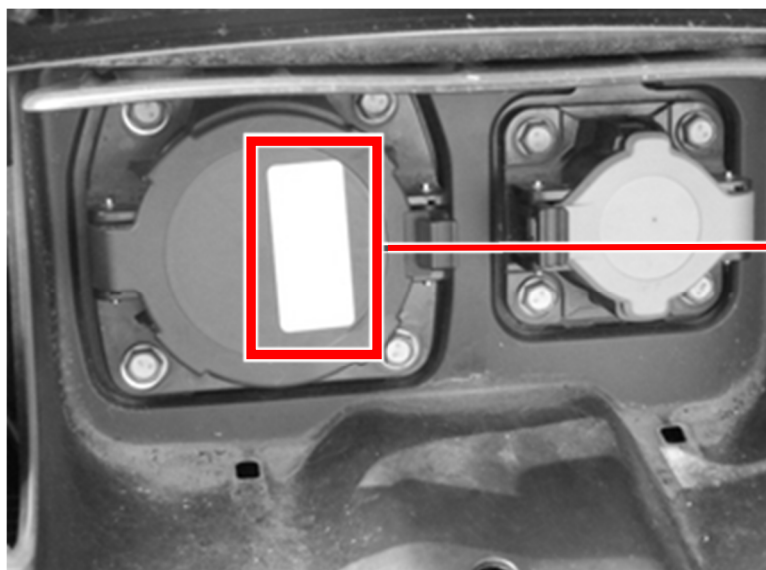


NFC タグ貼り付け位置

メモ

貼り付け後、NFC タグの上からニチバン製のカーボンテープ (N0., 630-PF 50 mm) 等を貼り付ける。(はがれ防止)

(2) 充電口の蓋への貼り付け例

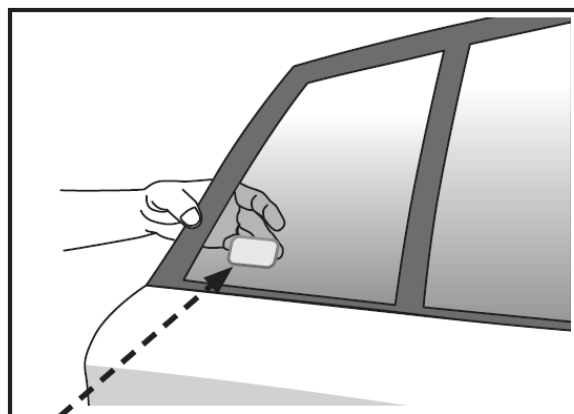
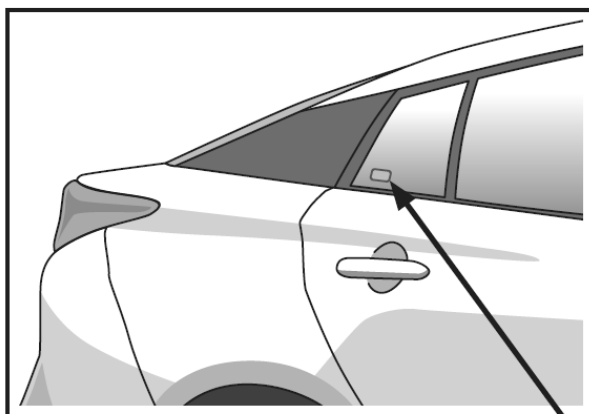


NFC タグ貼り付け位置

メモ

(1)の貼り付け位置にオプションのLEDランプが設置される等で貼り付けが困難な場合は、充電口の蓋部分にNFCタグを貼り付けてください。

(3) 後部席ドアのはめ込み窓の内側に貼り付ける場合



NFC タグ貼り付け位置

メモ

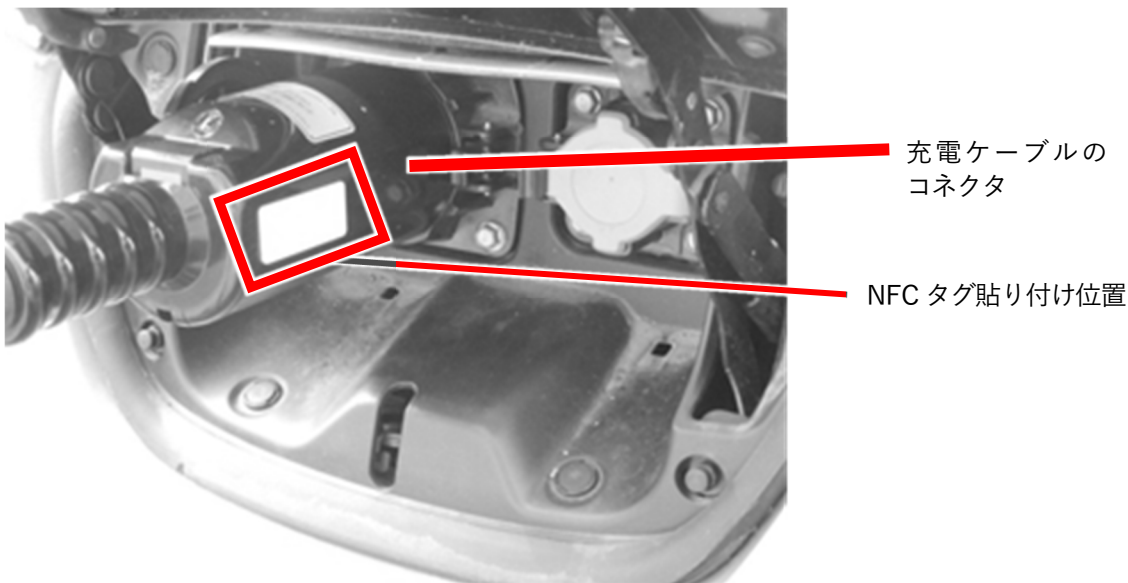
貼り付け位置はスマートフォンを外側から窓に密着させてスマートフォンのNFCリーダ内蔵位置がNFCタグの中心と一致する位置としてください。タグの貼り付け方向は縦横どちらでも構いません。

4. コネクタへの貼り付け手順

初めて NFC タグ認証方式を利用される場合は、写真のように、充電ケーブルのコネクタ(以下、コネクタ)の側面に NFC タグを貼り付ける

作業のポイント

- ・NFC タグのテープは非常に強力です。一旦貼り付けると剥がせない可能性がありますので、まず、NFC タグのテープ用保護シートを剥がさずに、NFC タグの上から市販のセロハンテープ等でコネクタに仮固定して動作を確認してください。動作が確認できましたら NFC タグのテープ用保護シートを剥がしてコネクタに固定してください。



メモ

- ・自動車を買替える際は、コネクタの NFC タグを貼り替える必要はありません。
- ・コネクタ側への NFC タグの貼り付け位置は、できるだけグリップ側に近いところに貼り付けてください。認証用端末 (Android OS 搭載のスマートフォン) の NFC リーダ内蔵位置と NFC タグの位置とが合わないトラブルを防ぐことができます。実際に使用する認証用端末 (Android OS 搭載のスマートフォン) の NFC リーダ内蔵位置を確認してから貼り付けをお願いします。

(注記)

「Android」は Google LLC の商標または登録商標です。

EVP-SS60A シリーズ用 情報

販売店・工事店様用

車両選択設定の再設定方法説明書

SMART V2H が識別する自動車のタイプは2種類(タイプ A、タイプ B)あります。
自動車を買替えたときは、自動車に合わせてタイプを再設定する必要があります。
本説明書を参考に、自動車のタイプを確認して車両選択設定を再設定してください。

なお、タイプを再設定するときには、SMART V2H と自動車を接続する必要があります。
あらかじめ対象となる自動車を準備してください。

対象機種

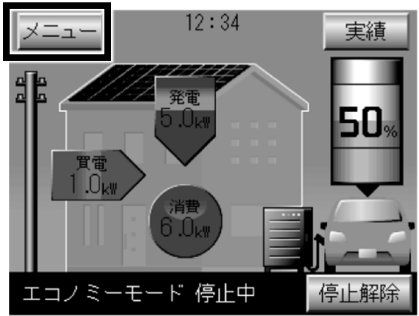
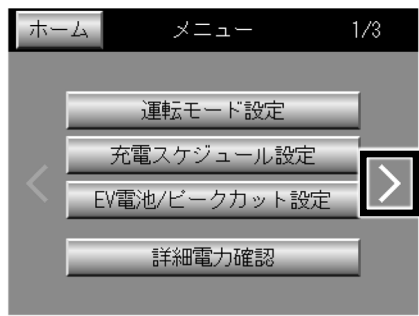



EVP-SS60A シリーズ: EVP-SS60A-M5、EVP-SS60A-M7、EVP-SS60A-Y5、EVP-SS60A-Y7


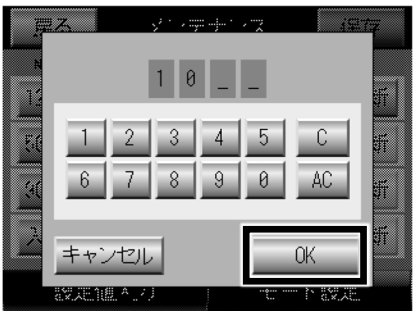



目次


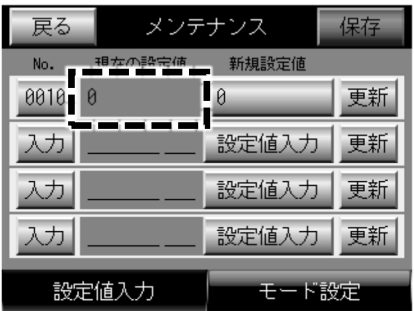


1. 自動車のタイプの再設定方法.....	2
(1) 車両選択設定のしかた.....	2
(2) 自動車のタイプの見分け方	7
2. お客様への説明について	7





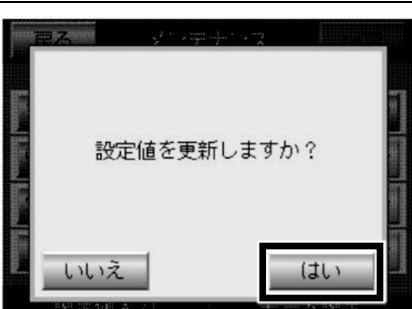
1. 自動車のタイプの再設定方法



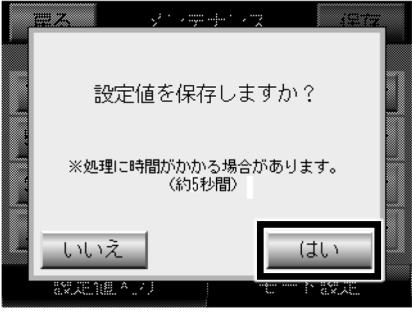


(1) 車両選択設定のしかた

手順	リモコン画面	操作方法
1		ホーム画面の左上にある「メニュー」ボタンを押す。 メモ 設定操作は停止中に行ってください。 また、充電コネクタを抜いた状態で設定してください。
2		画面右の「>」ボタンを2回押す。 ※画面の表示内容は機種によって多少異なります。
3		「メンテナンス」ボタンを押す。
4	 	パスワード(4桁)を入力後、「OK」ボタンを押す。 パスワード: 7140 お願い パスワードは絶対に販売店・工事店様以外に漏れることが無いように注意してください。 「メンテナンス」の「設定値入力」画面が表示されます。

手順	リモコン画面	操作方法
5		No.欄の「入力」ボタンを押す。
6		テンキー入力の画面が表示されるので、「10」を入力し、「OK」ボタンを押す。
7		No.欄に「0010」、現在の設定値欄に現在設定されている車両選択の値が表示されます。 車両選択と設定値の対応は以下の通りです。 タイプ A: 0 タイプ B: 1 ●ここでは、一旦タイプ A に設定します。「0」が設定されている場合は、次の手順 8～12 をスキップして、手順 13 に進んでください。
8		No.0010 の行の「設定値入力」ボタンを押す。
9		テンキー入力の画面が表示されるので、「0」(タイプA)を入力し、「OK」ボタンを押す。

手順	リモコン画面	操作方法
10		新規設定値欄に「0」が表示されていることを確認後、「更新」ボタンを押す。
11		更新のメッセージが表示されるので、「はい」ボタンを押す。
12		現在の設定値欄に「0」が表示されていることを確認する。
13		No.欄の「入力」ボタンを押す。
14		テンキー入力の画面が表示されるので、「303」を入力し、「OK」ボタンを押す。

手順	リモコン画面	操作方法
15		<p>No.欄に「0303」、現在の設定値欄に現在設定されている値が表示されます。</p> <p>●「1A」が設定されている場合は、次の手順 16～20 をスキップして、手順 21 に進んでください。</p>
16		No.0303 の行の「設定値入力」ボタンを押す。
17		テンキー入力の画面が表示されるので、「1」を入力し、「OK」ボタンを押す。
18		新規設定値欄に「1 A」が表示されていることを確認後、「更新」ボタンを押す。
19		更新のメッセージが表示されるので、「はい」ボタンを押す。

手順	リモコン画面	操作方法
20		現在の設定値欄に「1 A」が表示されていることを確認する。
21		<p>「保存」ボタンを押す。</p> <p>お願い 保存しないと設定が完了しないため、必ず「保存」ボタンを押してください。</p>
22		保存のメッセージが表示されるので、「はい」ボタンを押す。
23		画面左上の「戻る」ボタンを押す。
24		<p>画面左上の「ホーム」ボタンを押してホーム画面に戻る。</p> <p>●ここまでの作業でタイプ A の仮設定が完了しました。 まだ、作業は完了していません。 引き続き次ページの(2)自動車のタイプの見分け方に進んでください。</p>

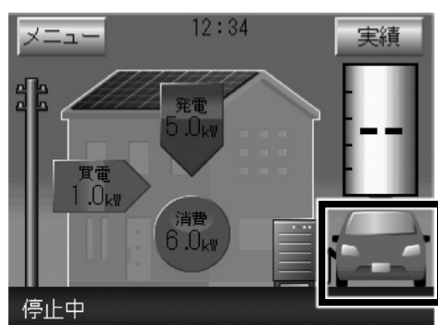
(2) 自動車のタイプの見分け方

① 自動車の充電口に SMART V2H の充電コネクタを接続する。

② リモコン右下部の EV 接続状態を確認する。

(a) EV 接続状態(青色車画像)の場合:タイプ A

リモコン画面右下に EV 接続状態(青色車画像)が表示されている(図 1)

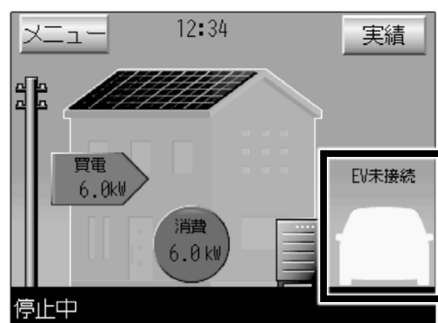


この場合、対象の自動車は、タイプ A です。
そのままご使用いただけます。
これで、作業は完了です。

図 1 EV 接続状態(青色車画像)

(b) EV 未接続状態(白抜車画像)の場合:タイプ B

リモコン画面右下部が EV 未接続状態(白抜車画像)になっている(図 2)



この場合、対象の自動車は、タイプ B です。
自動車のタイプの変更が必要です。
(1)項の手順 7～12 (3～4 ページ)を参考に、車両選択設定
の設定値を 1 (タイプ B)に変更してください。

図 2 EV 未接続状態(白抜車画像)

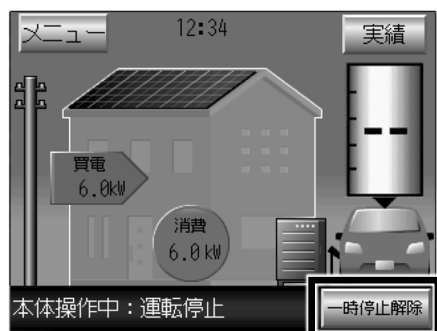
2. お客様への説明について

タイプ B の自動車をお使いの場合、SMART V2H 利用時に追加の操作が必要になり、一部表示も異なります。
追加操作の説明資料(資料 7)を用意しましたので、お客様にお渡しして説明してください。

タイプ B の自動車をお使いの場合の追加操作について

タイプ B の自動車をお使いの場合は、次の操作を行ってください。

(1) 充電コネクタを EV に接続するとき

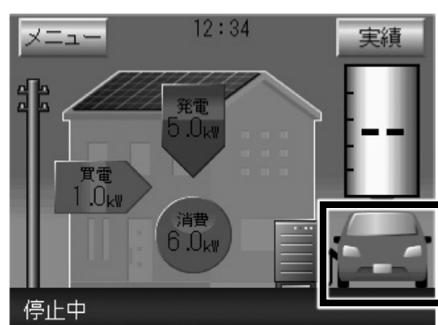
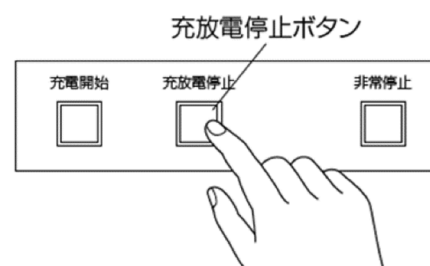


充電コネクタを EV に接続したときに、リモコン画面に「一時停止解除」ボタンが表示されているときは、このボタンを押して運転を再開してください。

充電コネクタを接続しただけでは、自動的に通常運転（自動運転）を再開しません。

(2) 充電コネクタを EV から外すとき

充電コネクタを EV から外すときは、EV 用パワーコンディショナ本体の「充放電停止」ボタンを押してください。



「充放電停止」ボタンを押すと、リモコン画面の EV 電池残量表示が「—」になります。

メモ

リモコン画面の右下の EV 状態は、充電コネクタの接続の有無にかかわらず、常に車画像が表示されます。

メモ

EV 用パワーコンディショナ本体の「コネクタ未接続」ランプは無効になっており、点灯しません。

これらの操作を行わないと、EV の情報を正しく取り込めず、EV に充電できない場合があります。

「EV-PCS 車両認証方式変更・専用依頼書」



下記のとおり、EV用パワーコンディショナの車両認証方式の変更を依頼いたします。
(本依頼書は、車両認証設定変更の依頼時以外には使用しないでください。)

依頼日付 年 月 日

依頼先	三菱電機システムサービス(株) 修理受付センター 御中						
	東日本修理受付センター FAX: 0570-03-8634 電話 : 0570-01-8634						
お客様(納入先)情報	お客様	(フリガナ) 様					
	住所	〒 都道府県 市区					
	連絡先	TEL					
		携帯電話					
	品名	EV用パワーコンディショナ (SMART V2H)					
	形名	EVP-SS60A -					
	訪問希望日	年 月 日 曜日 ※ご希望に応えられない場合もあります。 あらかじめご了承ください。					
購入年月	年 月 日						
ご請求先	名称	※依頼元様以外の有償請求の場合、ここへ記入します ご担当者様名 :					
	住所	〒 都道府県 市区					
	連絡先	TEL: FAX:					
特記事項							
ご依頼元	名称	ご担当者様名 :					
	住所	〒 都道府県 市区					
	連絡先	TEL: FAX:					
	FAX報告	受付報告		要 ・ 否			
		完了報告		要 ・ 否			
※「要」の場合、依頼元様へFAX番号の記入をお願いいたします。							
依頼内容	車両認証方式 変更依頼						
	<table><tr><td></td><td>ア.「パスワード認証方式」へ変更</td></tr><tr><td></td><td>イ.「車両認証なし」へ変更</td></tr></table> <p>参考 サ技ニュース番号 S5L021050</p>					ア.「パスワード認証方式」へ変更	
	ア.「パスワード認証方式」へ変更						
	イ.「車両認証なし」へ変更						
依頼元様へ	依頼時のお願い 上記、どちらかの認証方式に○を記入し、 FAXでご依頼ください。						
	※作業費用は、保証期間中でも有償です。						
SC使用欄		※東日本FC殿 本受付は、「保守伝票」「以降」にて発行願います。					